

2. 県の広報・広聴活動

(1) 県の広報活動の認知状況

問9 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり、聴いたりしたことがありますか。1～10のそれぞれの項目についてお答えください。(はそれぞれ1つずつ)

広報誌「滋賀プラスワン」(新聞折り込みで全戸配布 毎月1日発行・県ホームページにも掲載)
 閲読・視聴率は52.0%、周知率は87.9%

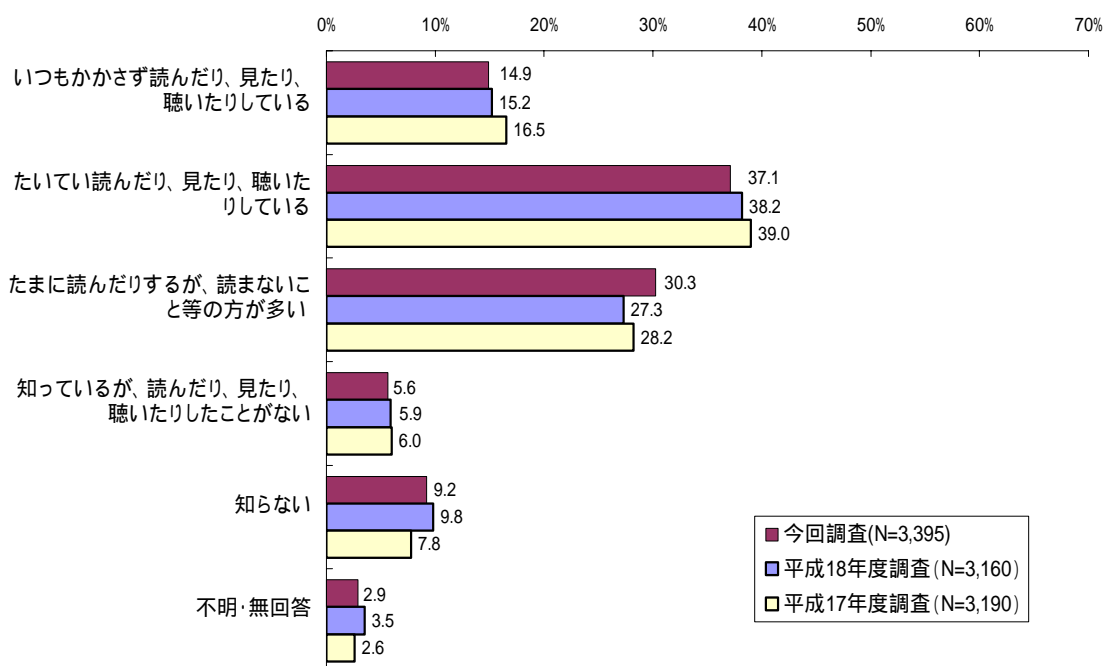
閲読・視聴率：「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」と「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」の合計。

周知率：閲読・視聴率に、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」と「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」を合わせたもの。

広報誌「滋賀プラスワン」については、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も多く37.1%、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」が30.3%となっている。

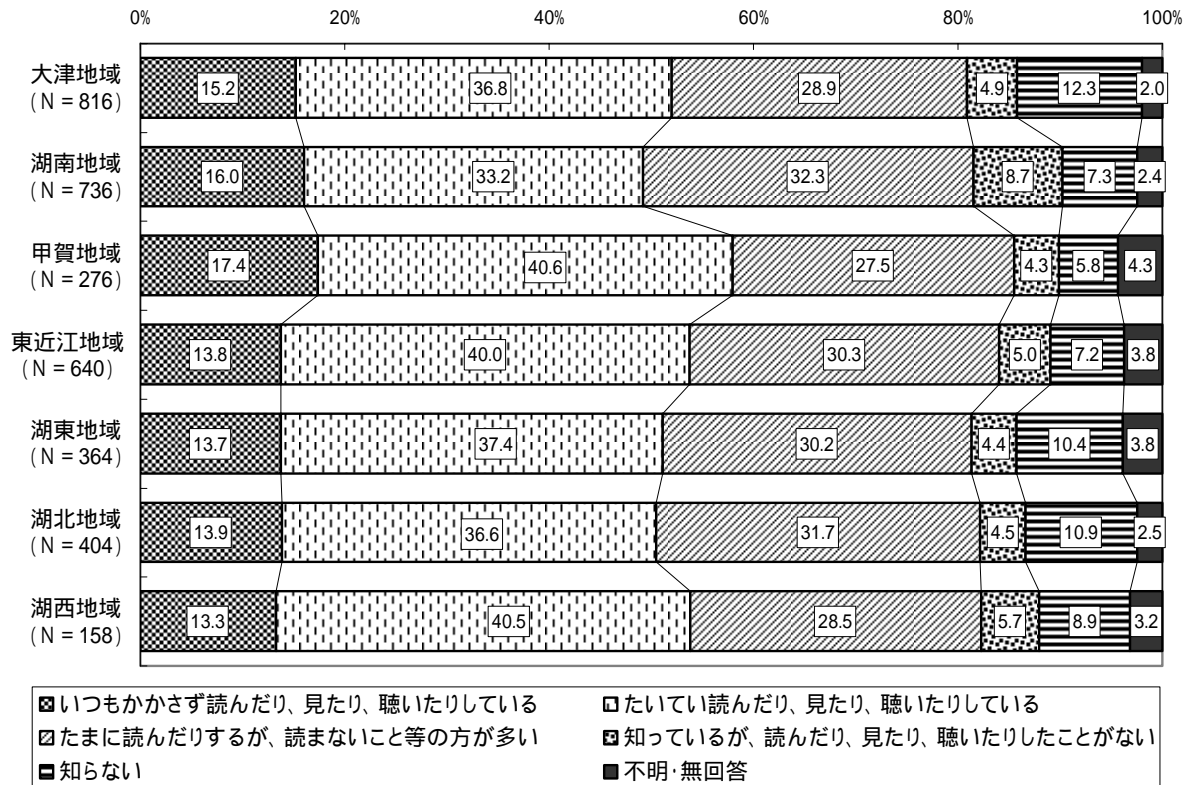
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は14.9%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.3ポイント低くなっており、『周知率』は1.3ポイント高くなっている。



【地域別】

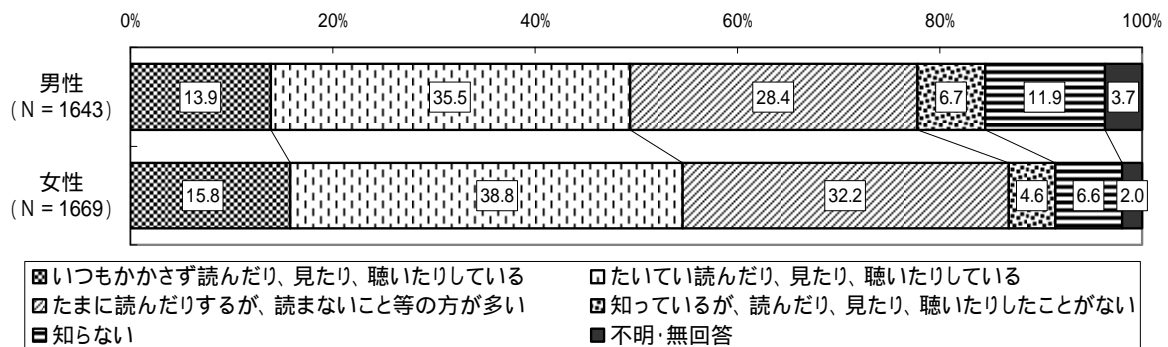
いずれの地域においても、「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も多くなっている。『閲読・視聴率』は甲賀地域が最も高く 58.0%となっており、『周知率』では湖南地域が90.2%で最も高くなっている。



【性別】

男女とも「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が最も高くなっており、男性が35.5%、女性が38.8%となっている。

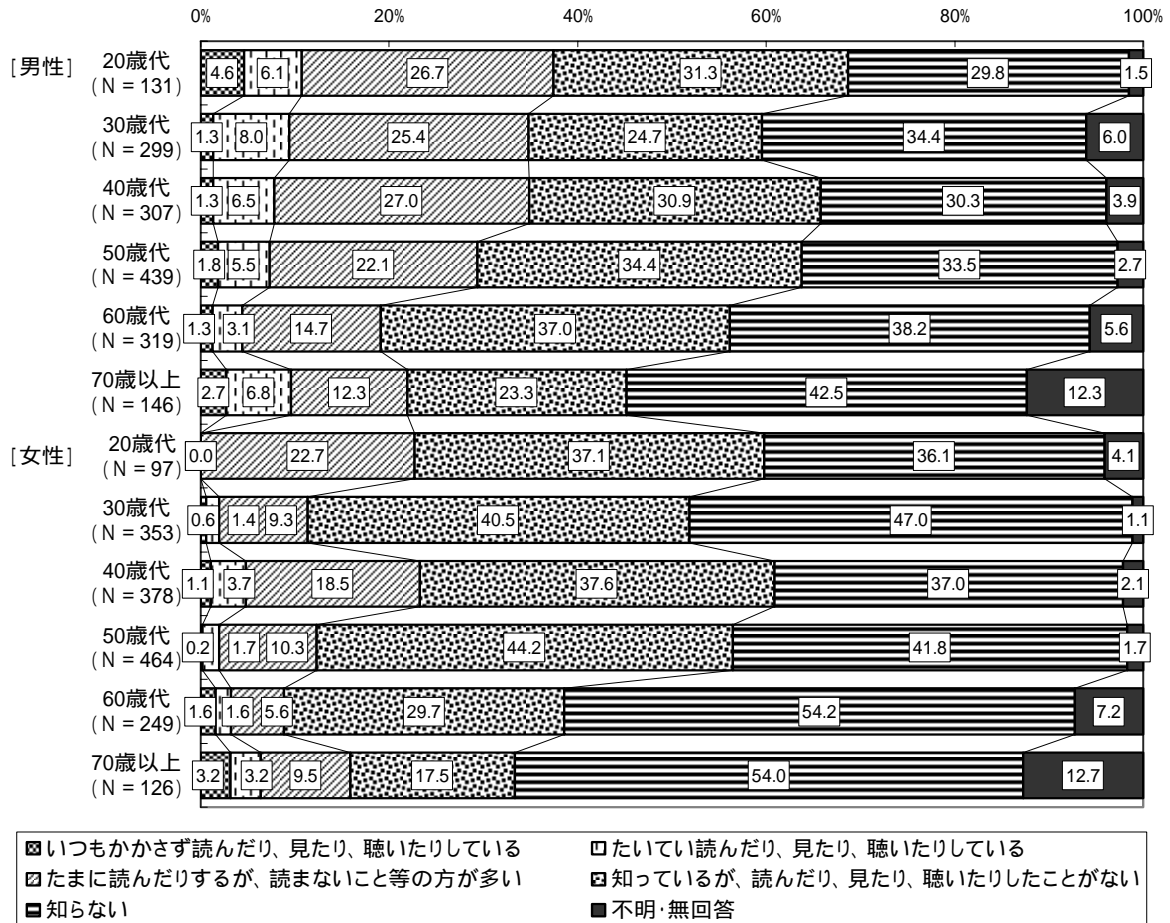
『閲読率』、『周知率』ともに女性のほうがそれぞれ5.2ポイント、6.9ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男性では年代が高くなるほど『閲読・視聴率』が高くなる傾向がみられ、70歳以上では69.9%となっている。『周知率』においては70歳以上を除いては同様の傾向がみられ、60歳代では9割を超えている。一方、20歳代では60.3%と最も低くなっている。

女性では『閲読・視聴率』は40歳代が最も高く61.9%となっており、20歳代が36.1%で最も低くなっている。

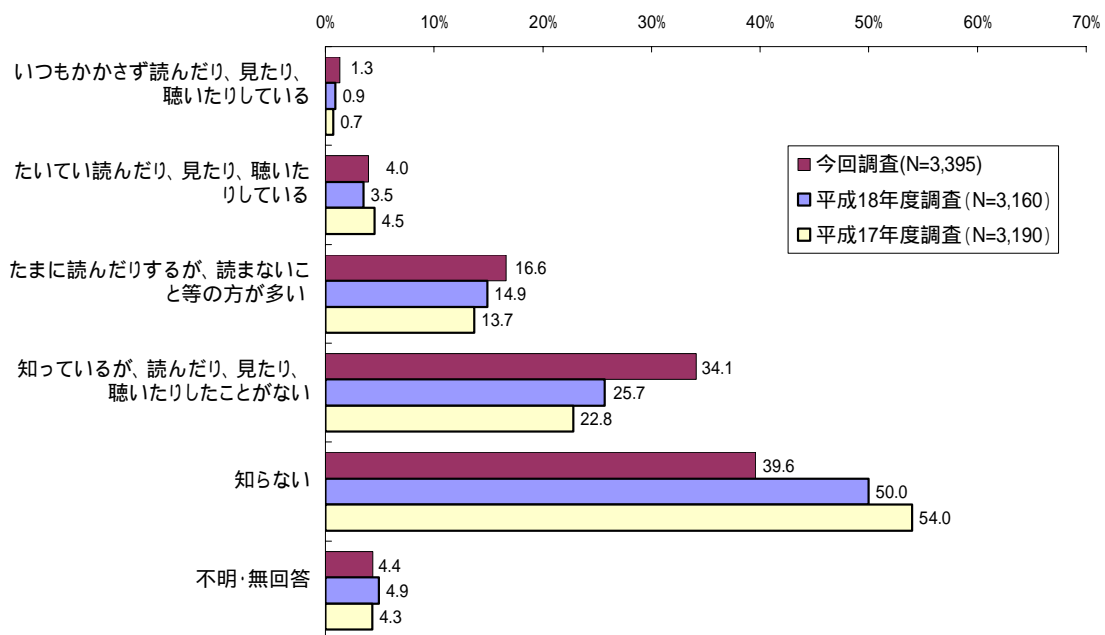


滋賀県インターネットホームページ

閲読・視聴率は5.3%、周知率は56.1%

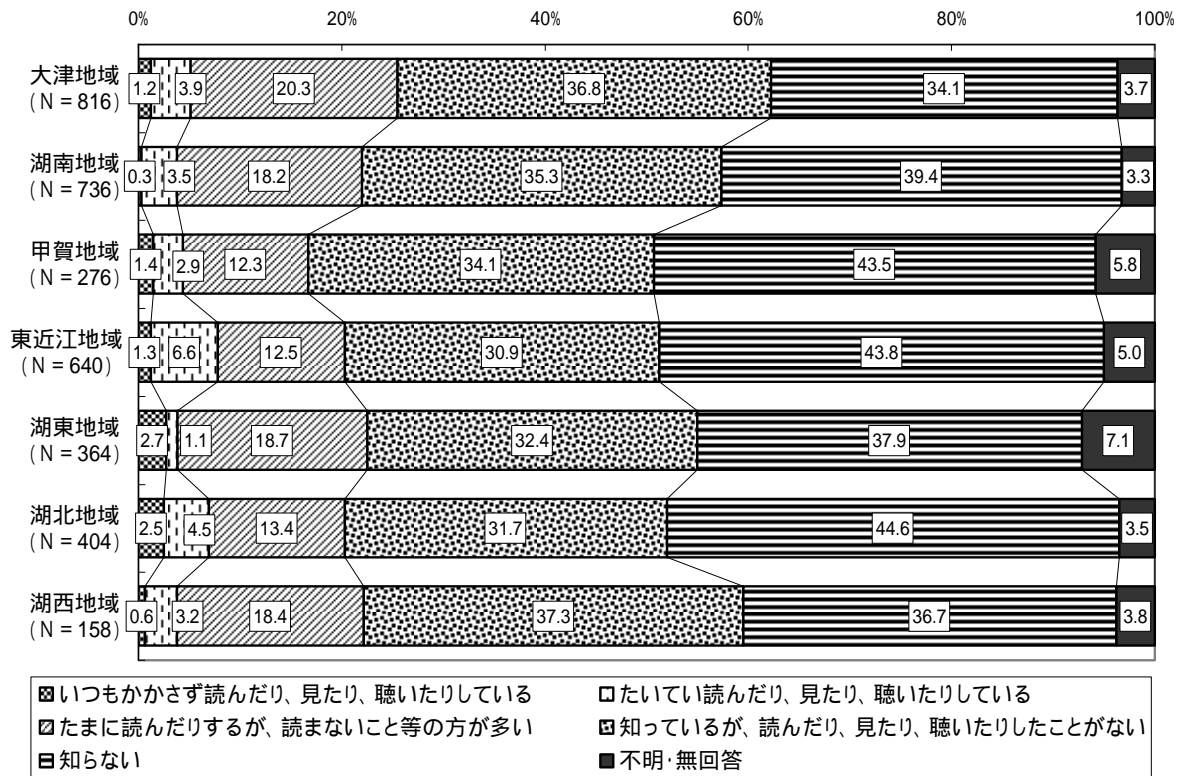
滋賀県インターネットホームページについては、「知らない」が最も多く 39.6%、次いで「知っているが、見たり、聴いたりしたことがない」が 34.1%となっている。

平成 18 年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』では 0.9 ポイント、『周知率』では 11.1 ポイント高くなっている。



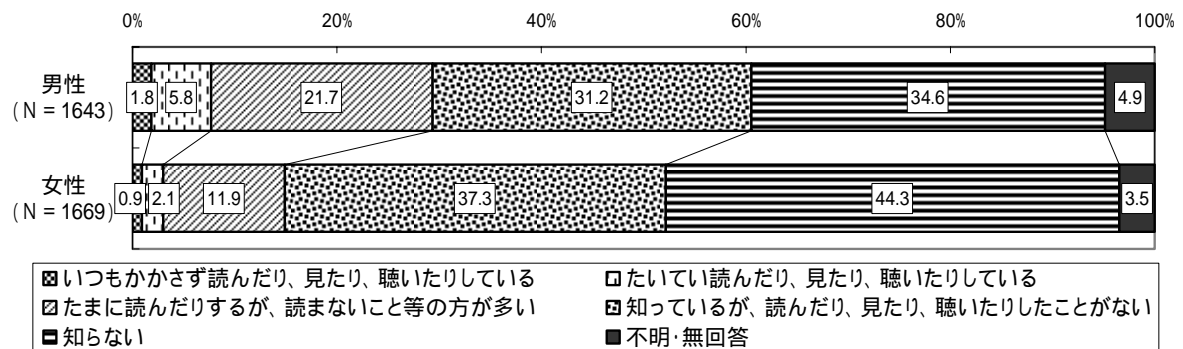
【地域別】

『閲読・視聴率』は、東近江地域が7.8%と最も高く、『周知率』では大津地域が最も高く、62.3%となっている。



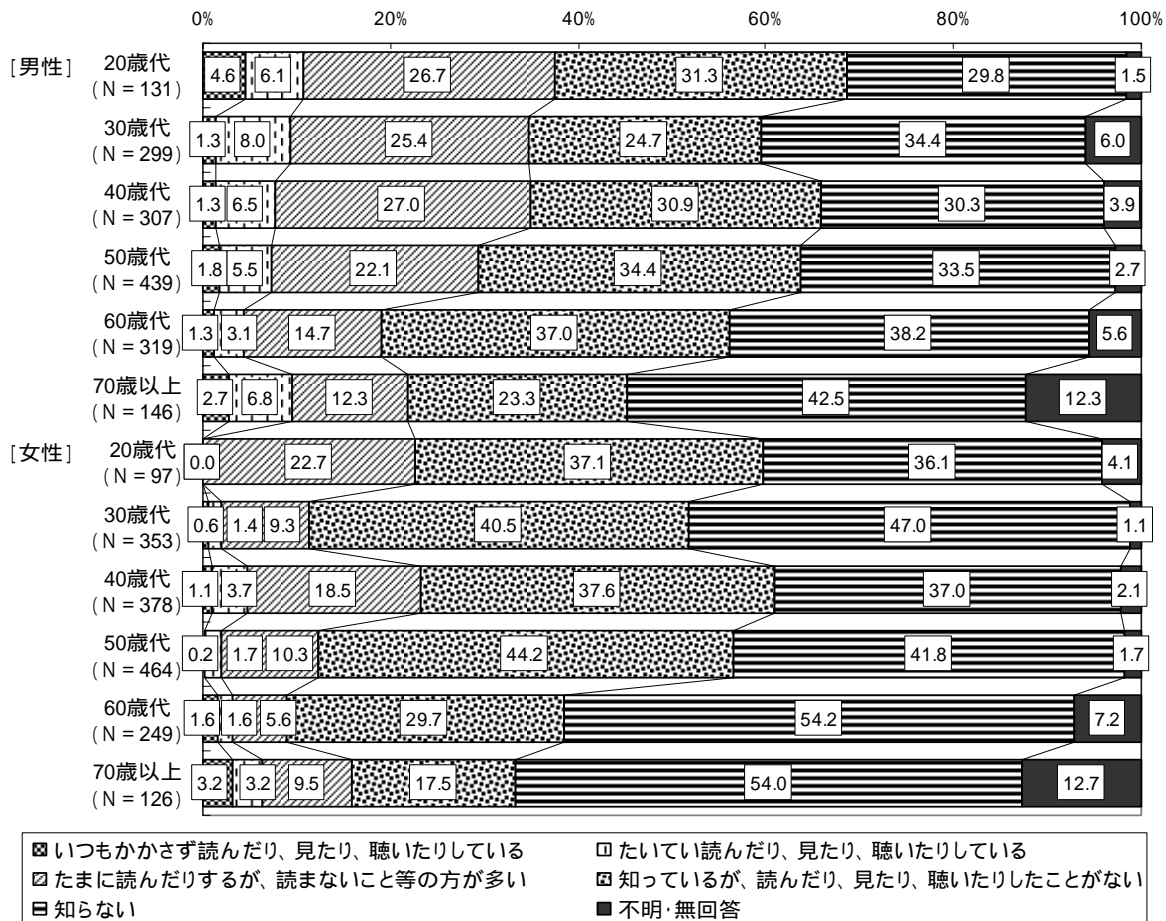
【性別】

『閲読・視聴率』は男性が7.7%、女性が3.0%となっており、男性のほうが4.7ポイント高くなっている。同様に『周知率』でも男性が60.6%、女性が52.2%となっており、男性のほうが8.4ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は男性の20歳代が最も高く10.7%、女性では最も高い70歳以上で6.3%となっている。『周知率』では、男性が20歳代で最も高く68.7%、女性では40歳代で60.8%となっている。



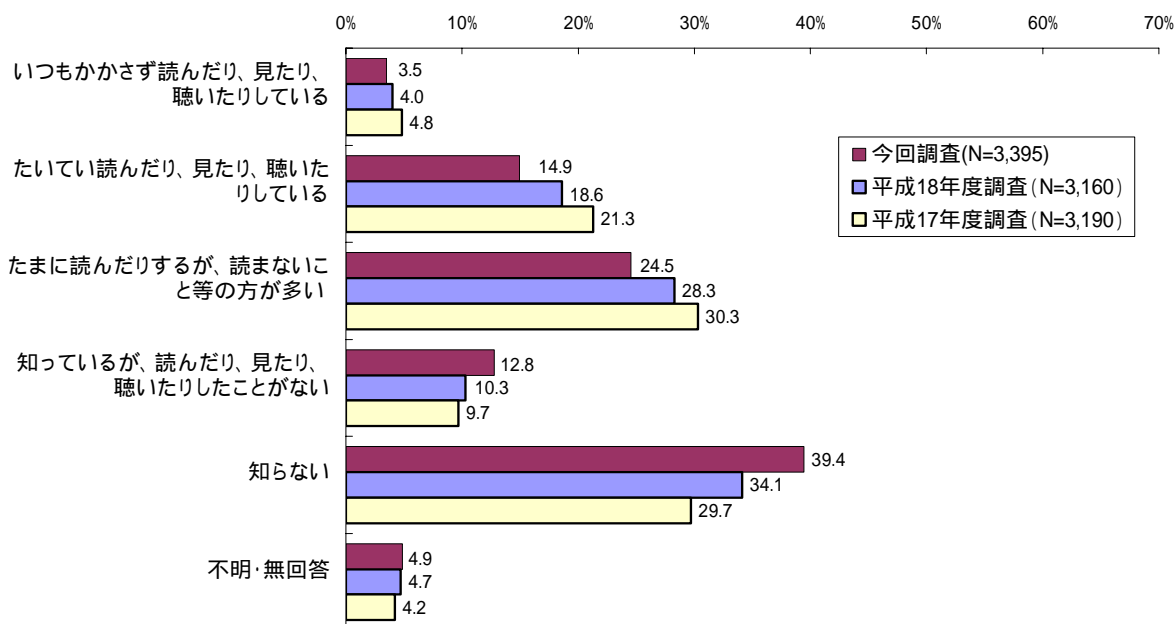
県政に関する新聞広告（毎月最終日曜日の新聞の県内版下部5段）

閲読・視聴率は18.4%、周知率は55.7%

県政に関する新聞広告については、「知らない」が最も多く39.4%、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多」が24.5%となっている。

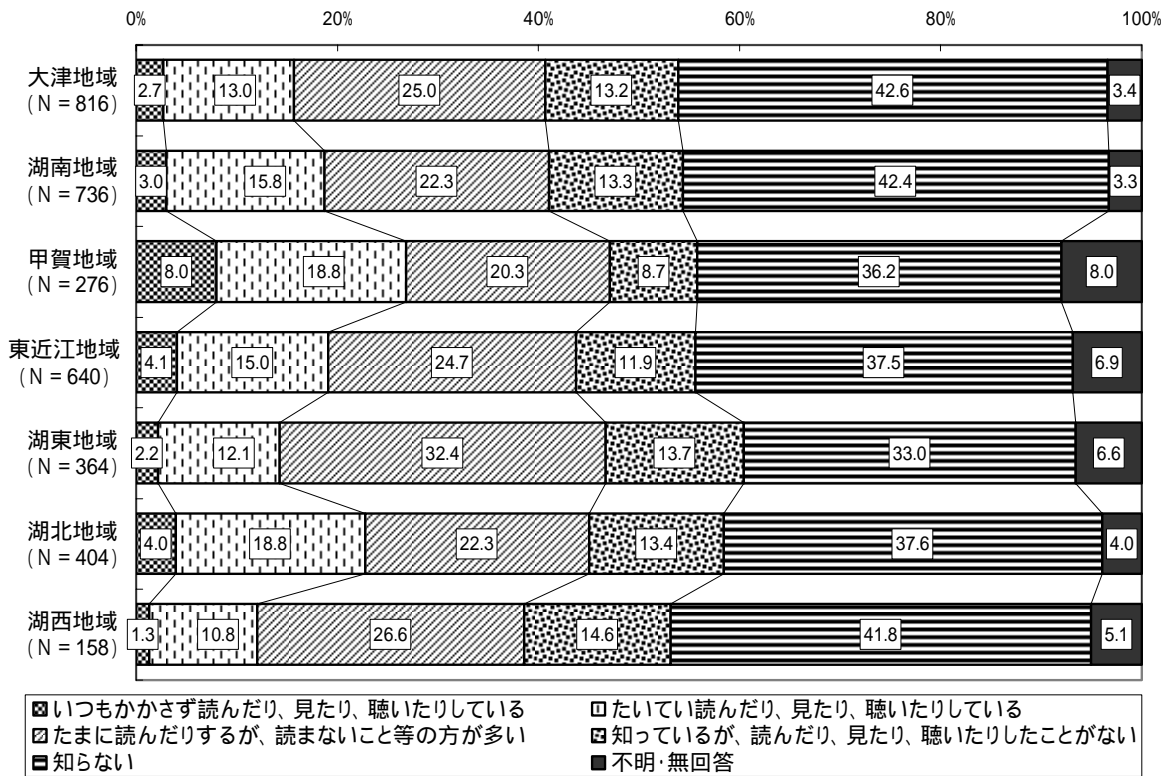
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は3.5%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は4.3ポイント、『周知率』は5.5ポイント低くなっている。



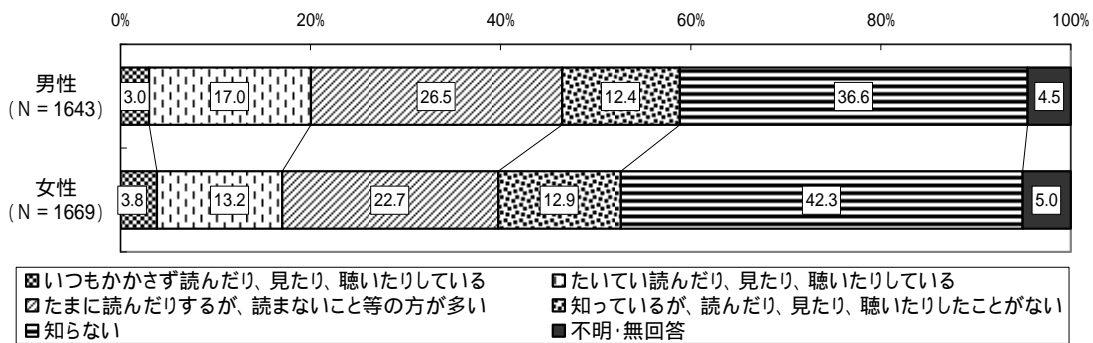
【地域別】

『閲読・視聴率』は甲賀地域が最も高く 26.8%、『周知率』は湖東地域が 60.4%と最も高く、次いで湖北地域が 58.4%となっている。



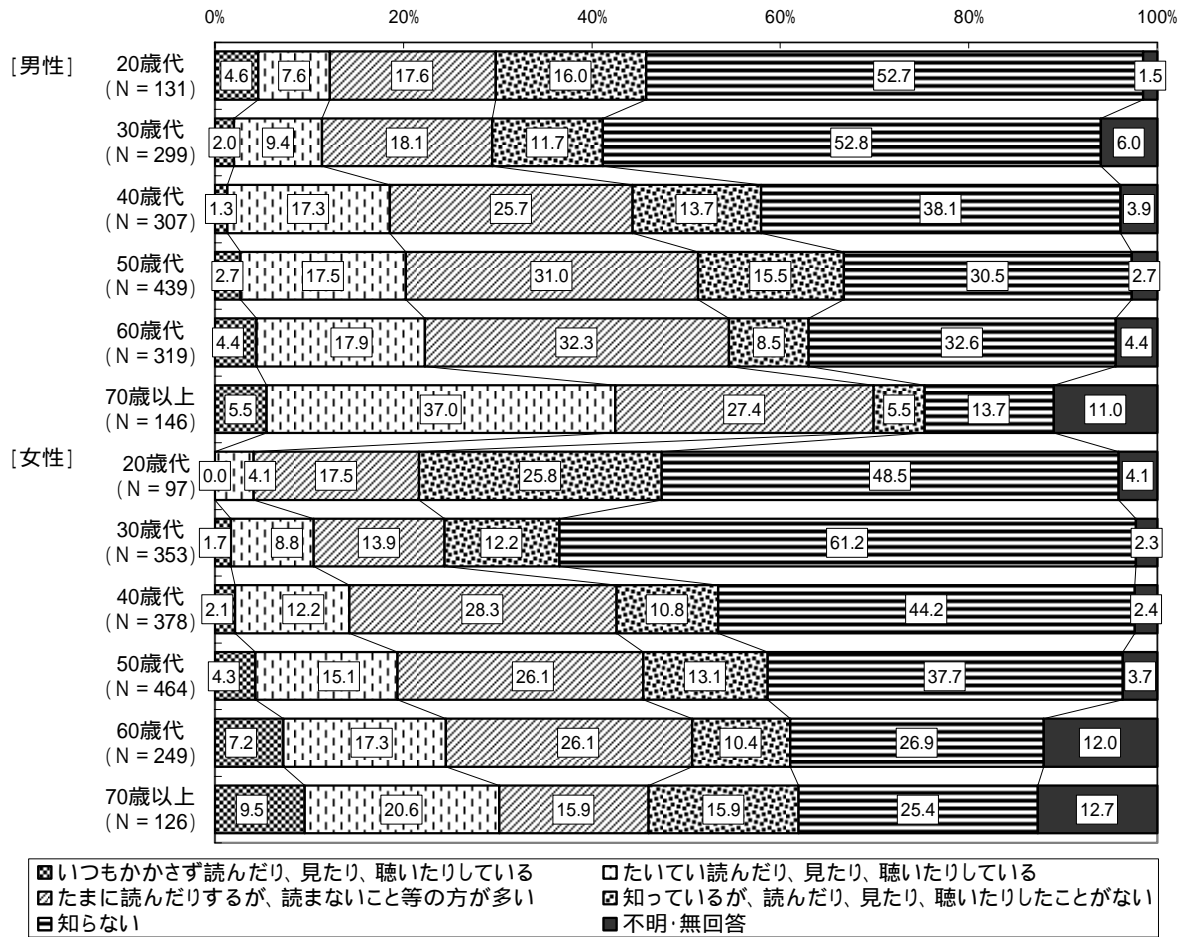
【性別】

『閲読・視聴率』は、男性が 20.0%、女性が 17.0%となっており、男性のほうが 3.0 ポイント高くなっている。同様に『周知率』でも、男性が 58.9%、女性が 52.7%となっており、男性のほうが 6.2 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

男女とも、『閲読・視聴率』において 70 歳以上が最も多く、男性が 42.5%、女性が 30.2%となっている。『周知率』も同様の傾向となっており、男女とも 70 歳以上における割合が最も高い。



テレビ番組「県政テレビタ刊プラスワン」

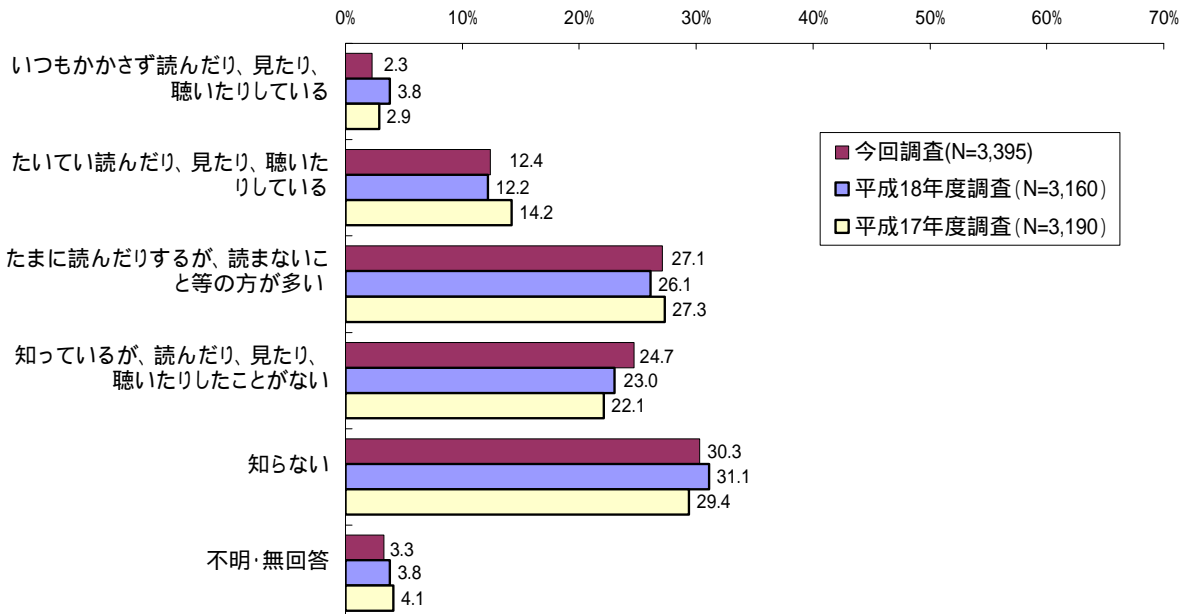
(びわ湖放送 月～金曜日 18:45～18:50 (再) 22:55～23:00)

閲読・視聴率は14.6%、周知率は66.5%

テレビ番組「県政テレビタ刊プラスワン」については、「知らない」が最も高く30.3%、次いで「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多い」が27.1%となっている。

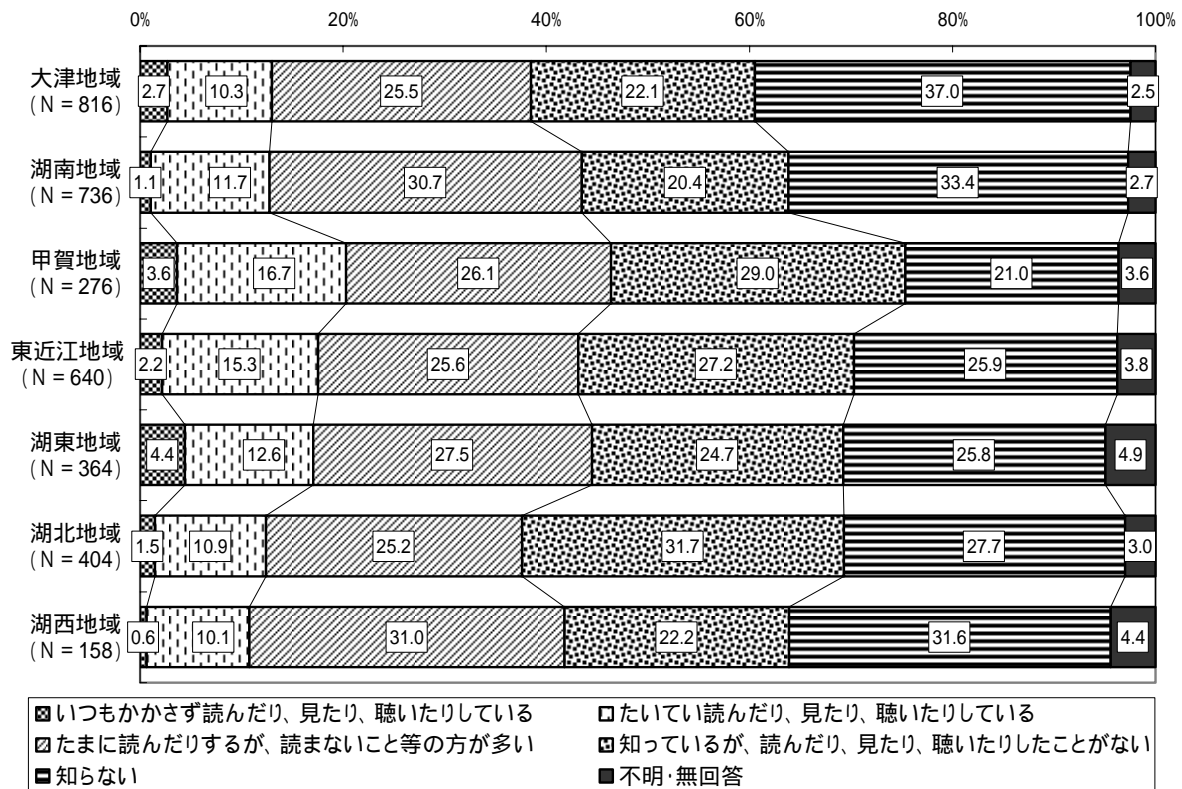
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は2.3%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.4ポイント低下しており、『周知率』では1.4ポイント高くなっている。



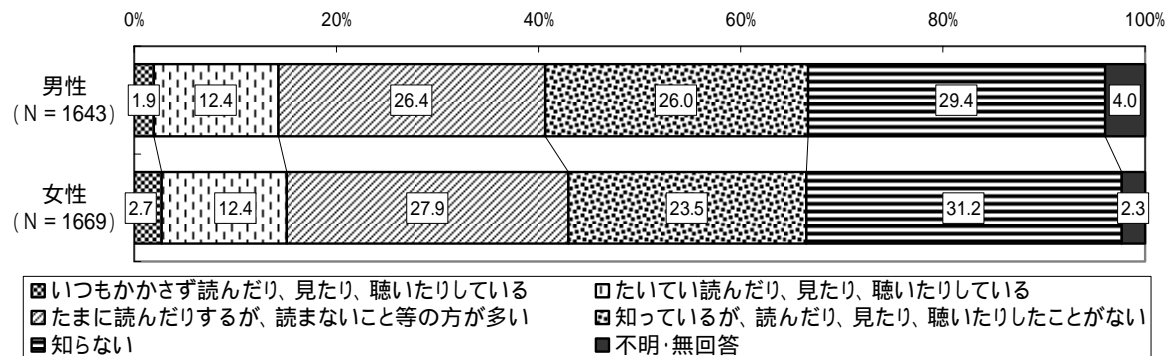
【地域別】

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに甲賀地域が最も高く、それぞれ 20.3%、75.4%となっている。



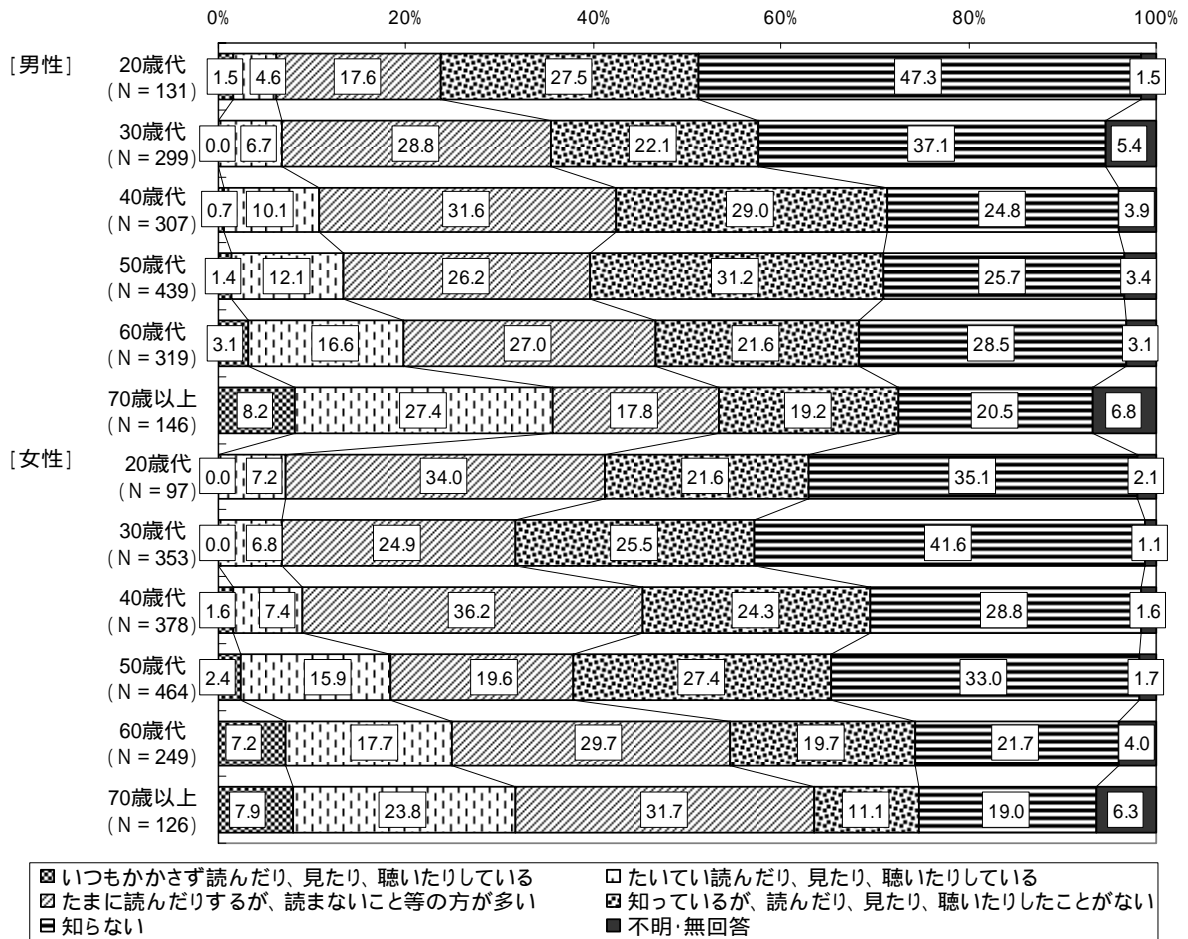
【性別】

『閲読・視聴率』は男性が 14.3%、女性が 15.1%となっており、女性のほうが 0.8 ポイント高くなっている。『周知率』では男女ともほぼ同率で 6 割を超えている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は、男女とも 70 歳以上が最も高く、ともに 3 割を超えている。『周知率』においても同様の傾向が見られ、ともに 7 割を超えている。



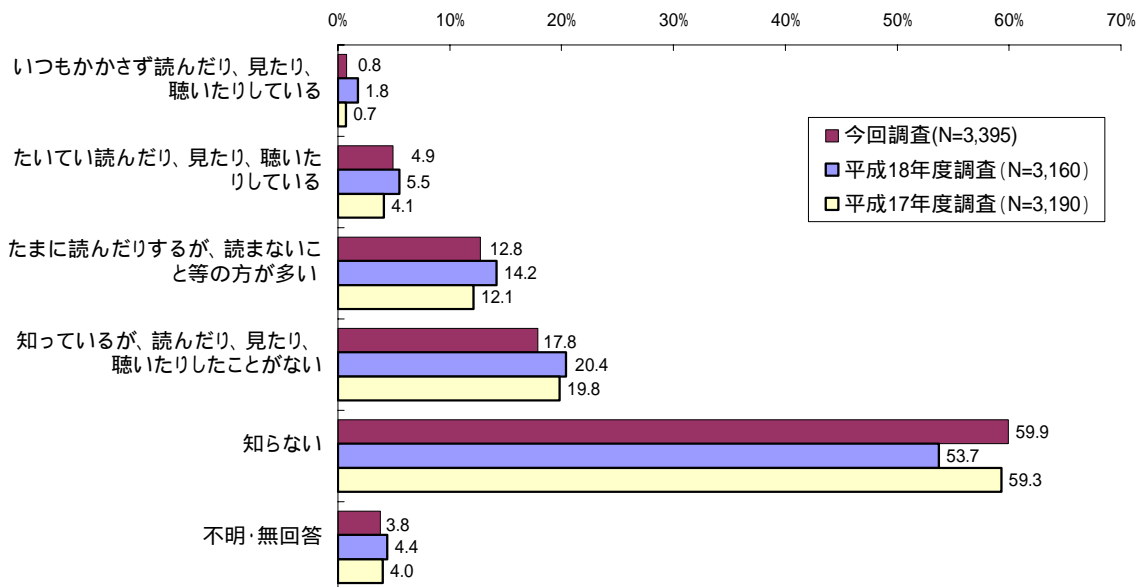
テレビ番組「得ダネ! 滋賀だよ」(KBS京都 毎月第3金曜日 10:44~10:51)

閲読・視聴率は5.7%、周知率は36.3%

テレビ番組「得ダネ! 滋賀だよ」については、「知らない」が最も多く59.9%となっている。次いで、「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が17.8%となっている。

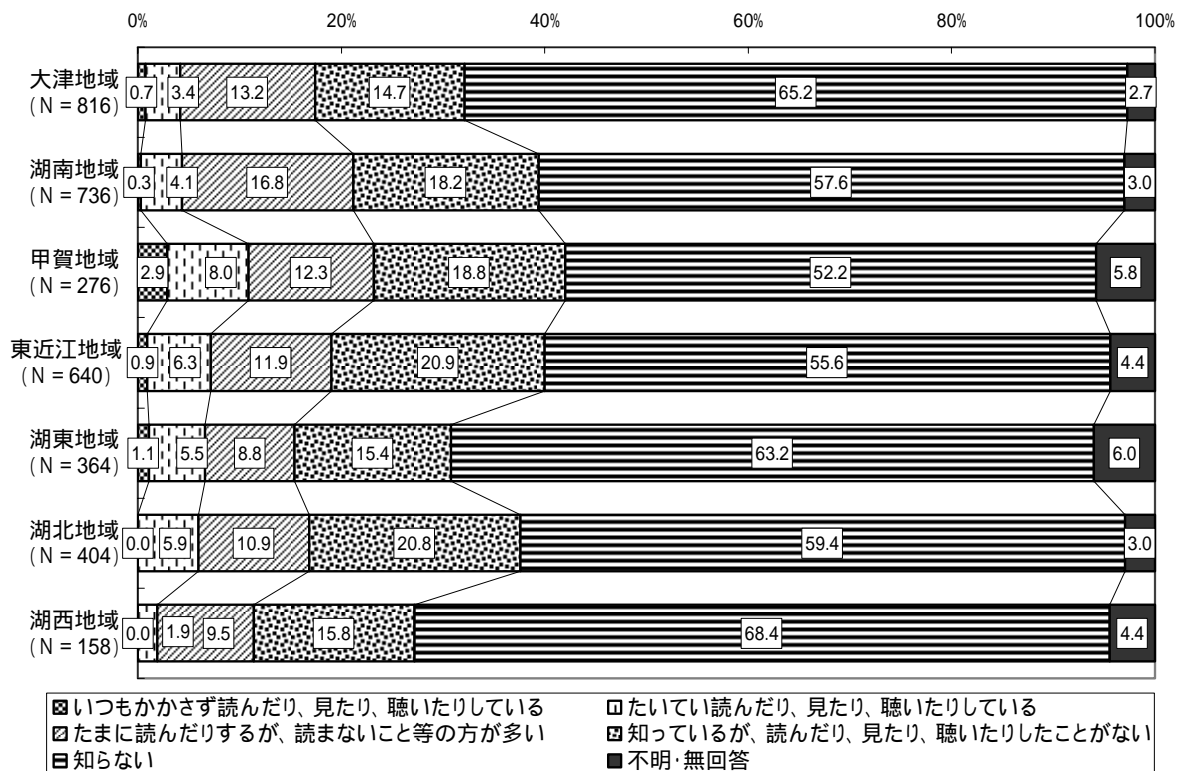
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は0.8%となっており、『周知率』は36.3%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.6ポイント、『周知率』は5.6ポイント低下している。



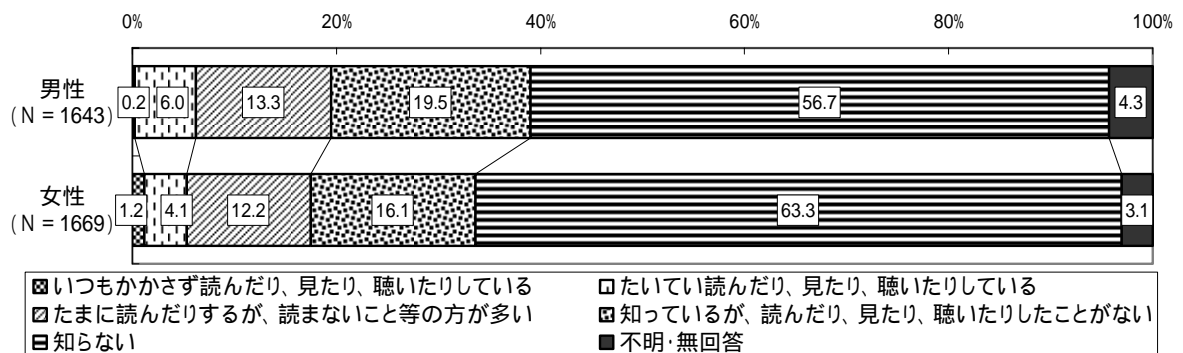
【地域別】

『閲読・視聴率』、『周知率』ともに甲賀地域が最も高く、それぞれ 10.9%、42.0%となっている。



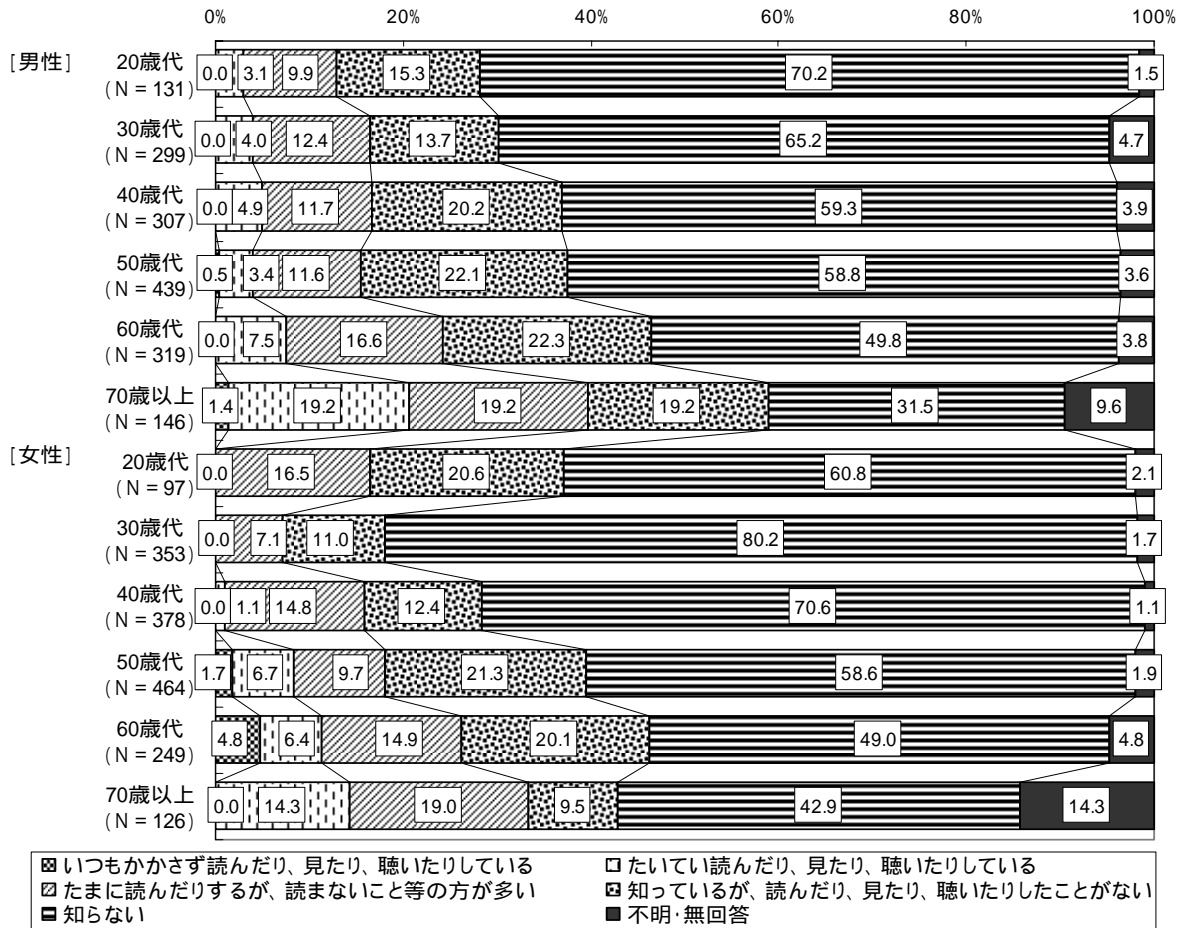
【性別】

『閲読・視聴率』は男性が 6.2%、女性が 5.3%となっており、男性のほうが 0.9 ポイント高くなっている。同様に『周知率』でも男性が 39.0%、女性が 33.6%となっており、男性のほうが 5.4 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

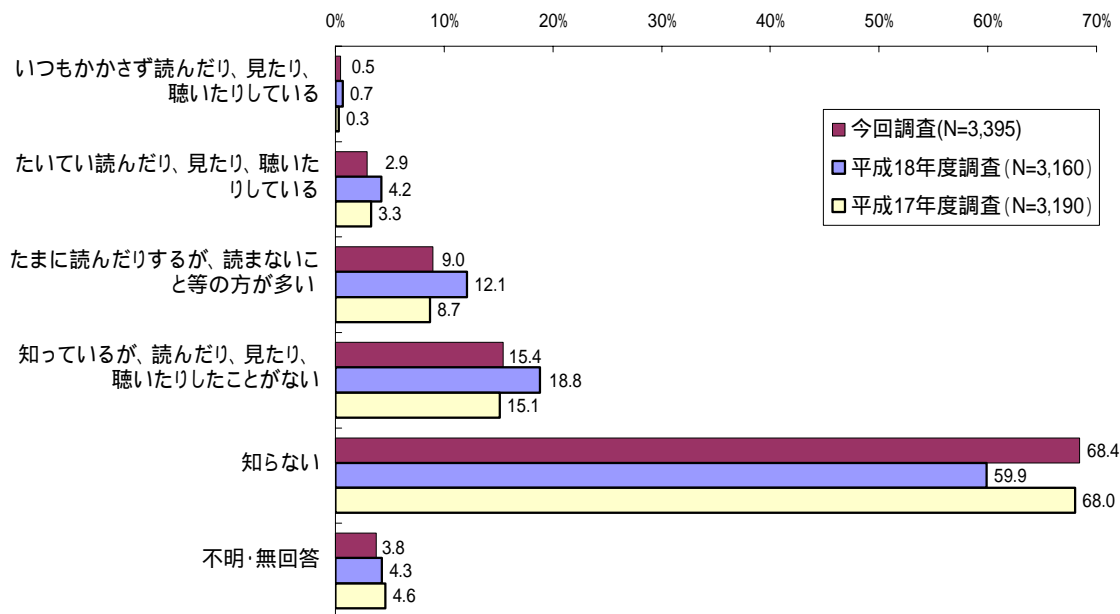
『閲読・視聴率』は男女ともに 70 歳以上が最も多くなっており、男性では 20.5%、女性は 14.3%となっている。『周知率』においては、男性では年代が高くなるにつれ割合も高くなっており、70 歳以上では 58.9%となっている。女性では 60 歳代が最も高く 46.2%となっている。



**ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」(FM滋賀 毎週月・水・金曜日 18:34～18:39)
 閲読・視聴率は3.4%、周知率は27.8%**

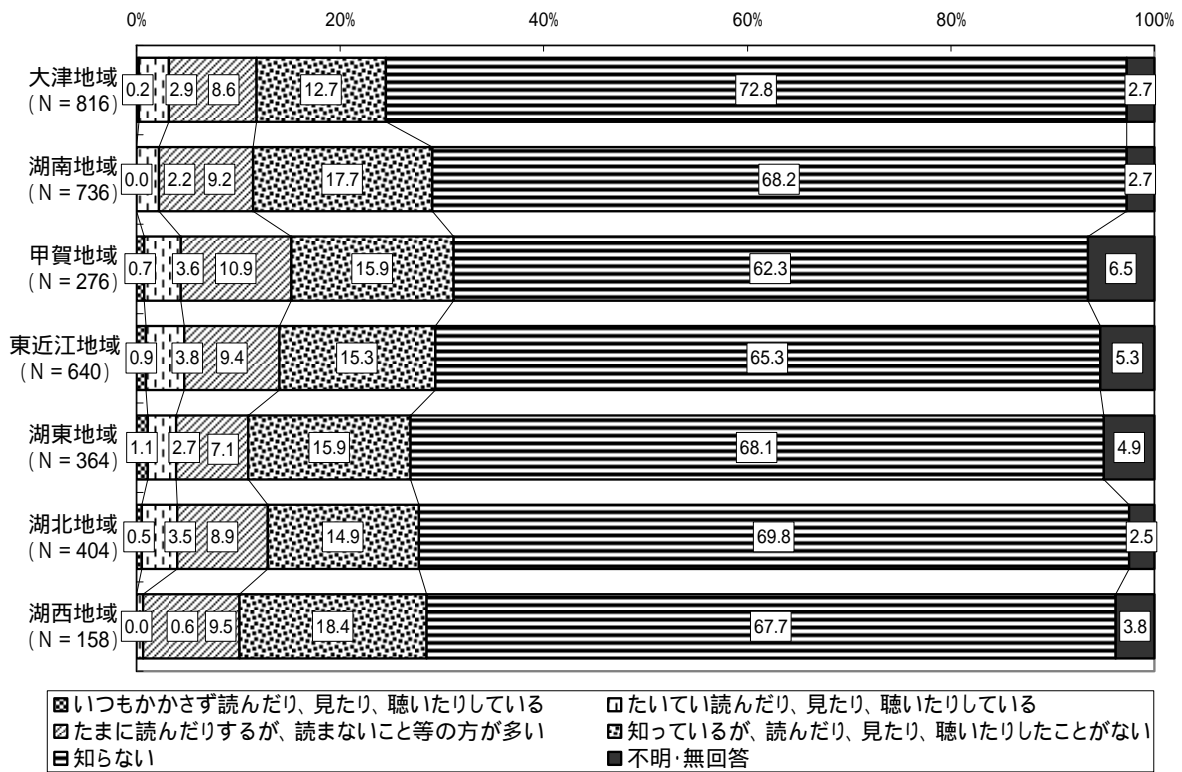
ラジオ番組「滋賀プラスワンインフォメーション」については、「知らない」が最も多く68.4%となっており、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が15.4%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.5ポイント、『周知率』では7.9ポイント低くなっている。



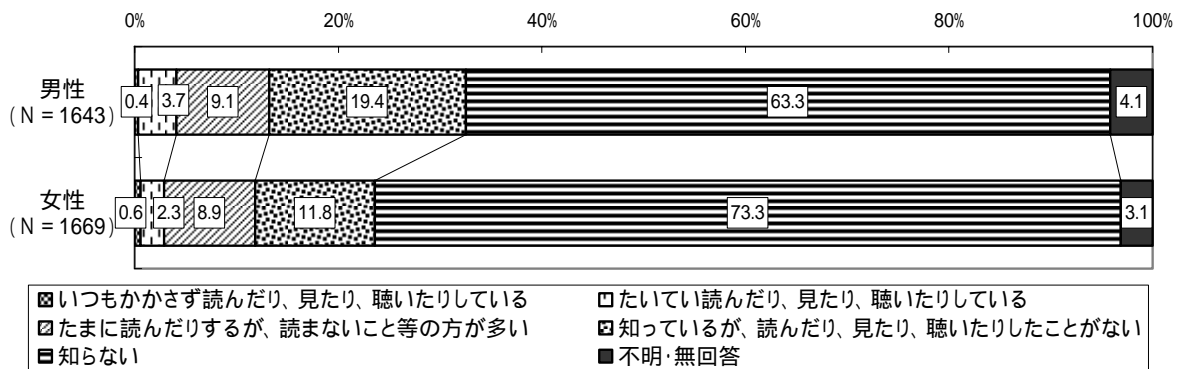
【地域別】

『閲読・視聴率』は東近江地域が最も高く 4.7%、次いで甲賀地域が 4.3%となっている。『周知率』では甲賀地域が 31.2%、次いで東近江地域が 29.4%の順となっている。



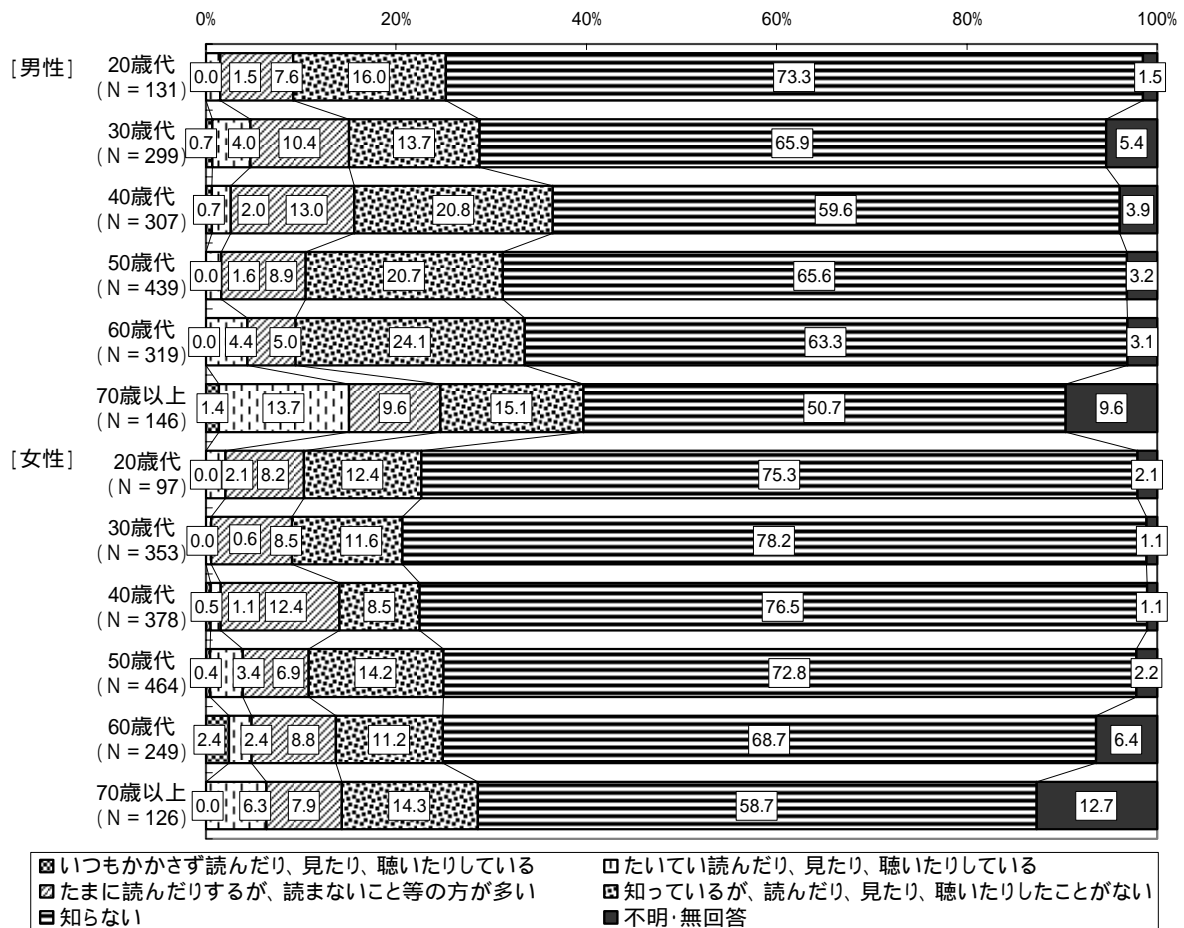
【性別】

男性の『閲読・視聴率』は 4.1%、女性は 2.9%となっている。『周知率』でも、男性が 32.6%、女性が 23.6%となっており、男性のほうが 9.0 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』では男女とも 70 歳以上が最も多く、男性が 15.1%、女性が 6.3%となっている。男性の 70 歳以上においては他の年代に比べ 10 ポイント以上高くなっている。『周知率』でも同様の傾向がみられ、男性が 39.7%、28.6%とそれぞれ 70 歳以上における割合が最も高い。



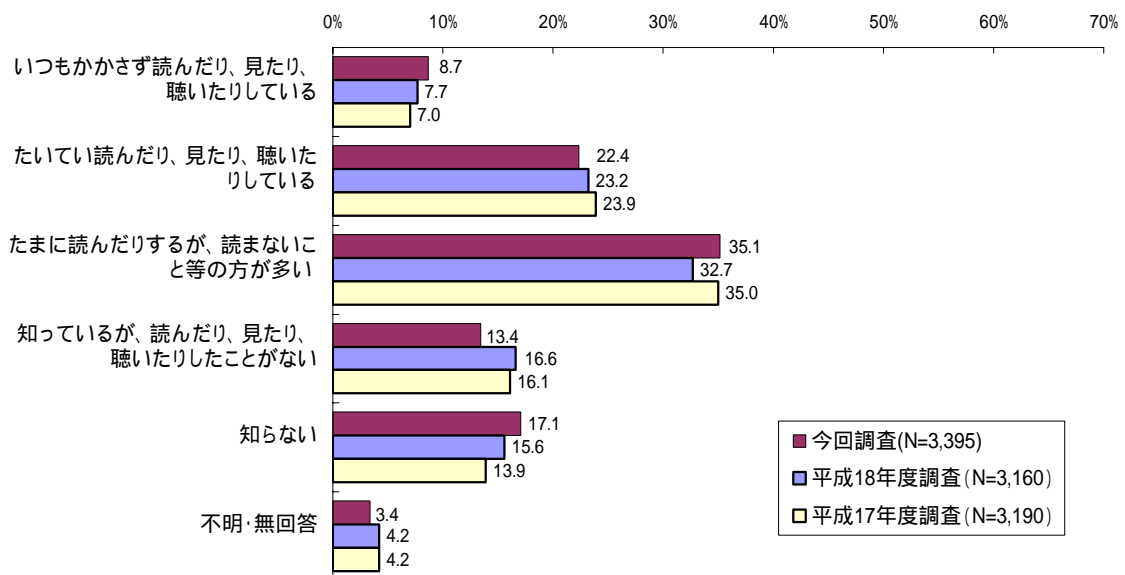
県議会広報紙「議会だより」(新聞折り込みで全戸配布 年4回)

読読・視聴率は31.0%、周知率は79.6%

県議会広報紙「議会だより」については、「たまに読んだりするが、読まないこと等の方が多」が最も多く35.1%となっており、次いで「たいてい読んだり、見たり、聴いたりしている」が22.4%となっている。

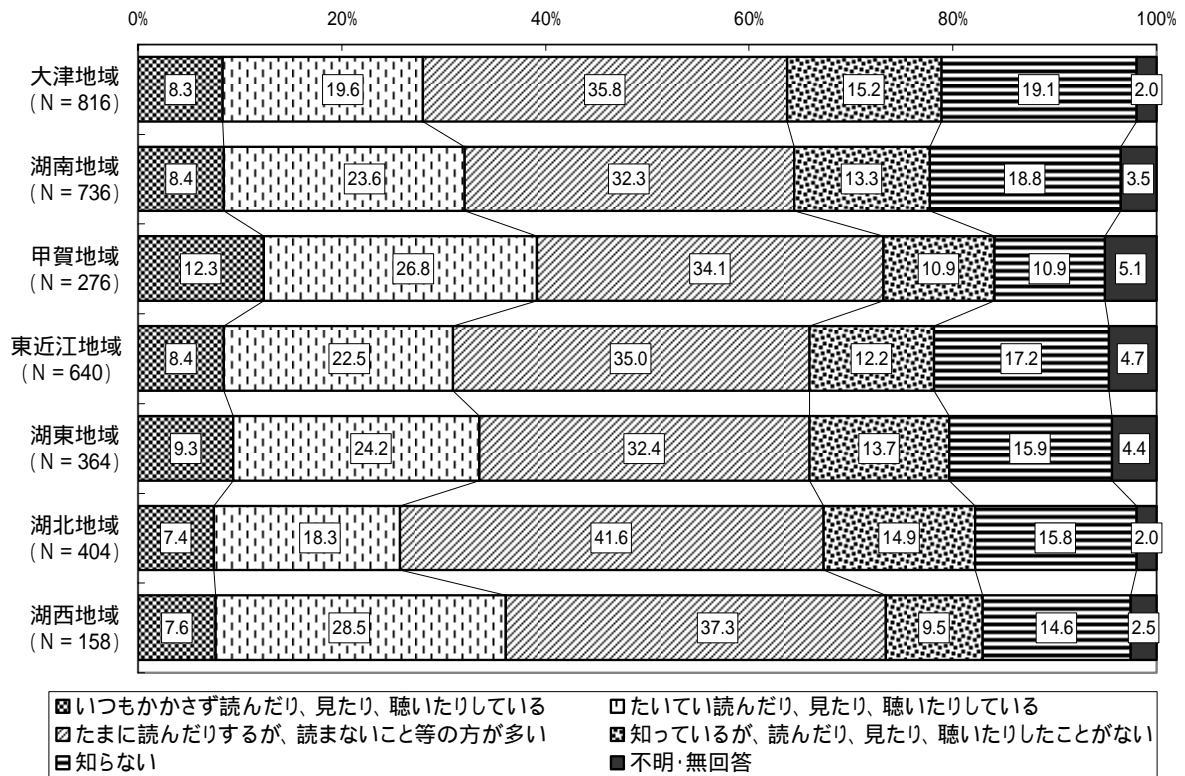
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は8.7%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『読読・視聴率』は0.1ポイント高くなっており、一方『周知率』は0.6ポイント低くなっている。



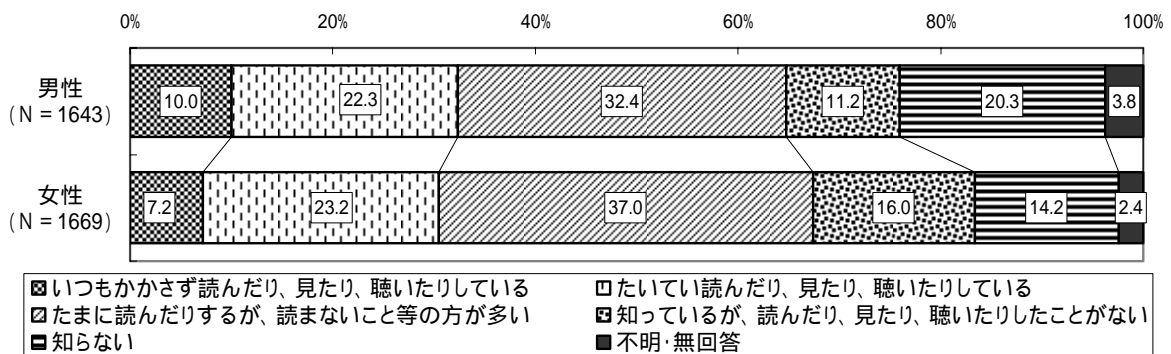
【地域別】

甲賀地域における『閲読・視聴率』が最も高く 39.1%、次いで湖西地域が 36.1%となっている。『周知率』においても同様の傾向となっており、甲賀地域（84.1%）、湖西地域（82.9%）に続き湖北地域が 82.2%となっており、いずれも 8 割を超えている。



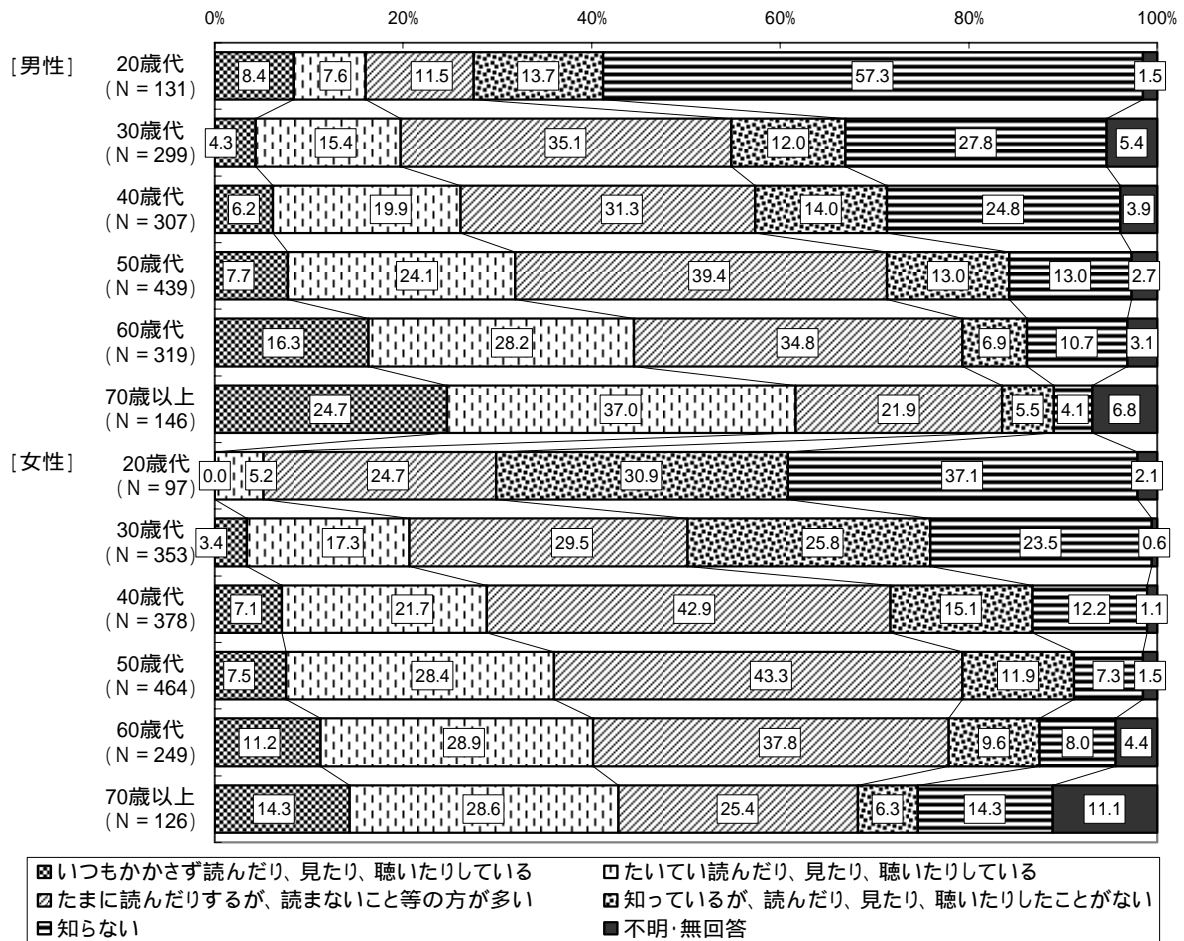
【性別】

『閲読・視聴率』では、男性が 32.4%、女性が 30.4%となっており、男性のほうが 2.0 ポイント上回っている。一方『周知率』においては男性が 76.0%、女性が 83.4%となっており、女性のほうが 7.4 ポイント上回っている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』では男女とも 70 歳以上における割合が最も多く、男性が 61.6%、女性が 42.9%となっている。『周知率』では男性は 70 歳以上で 89.0%、女性では 50 歳代で 91.2%となっており、ともに 9 割近くになっている。



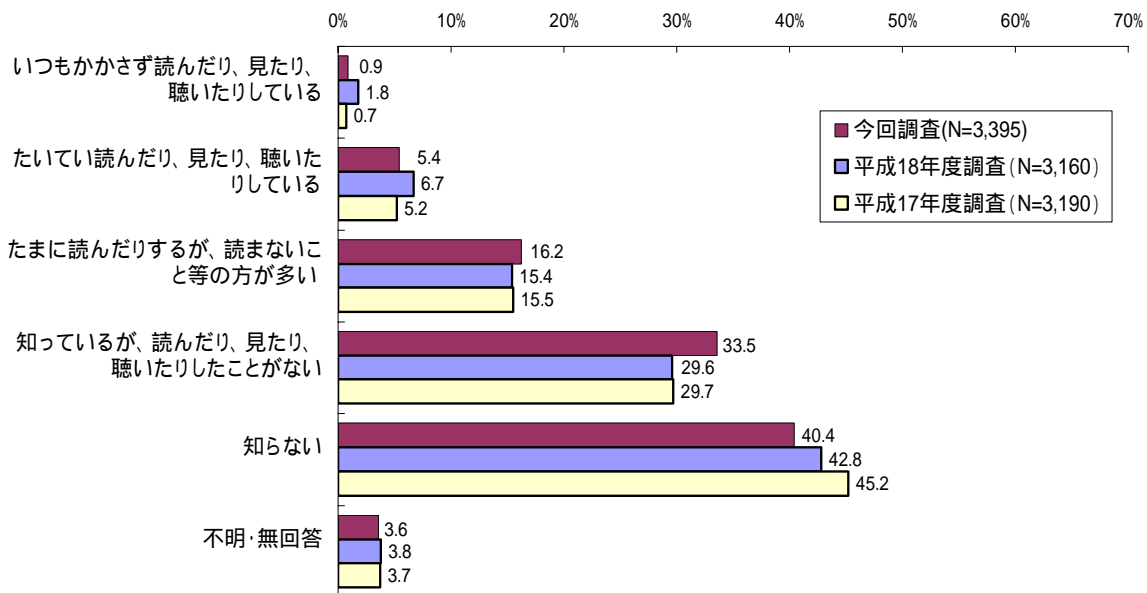
テレビ番組「県議会放送」(びわ湖放送 年7回程度)

閲読・視聴率は6.3%、周知率は56.1%

テレビ番組「県議会放送」については、「知らない」が最も多く40.4%、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が33.5%となっている。

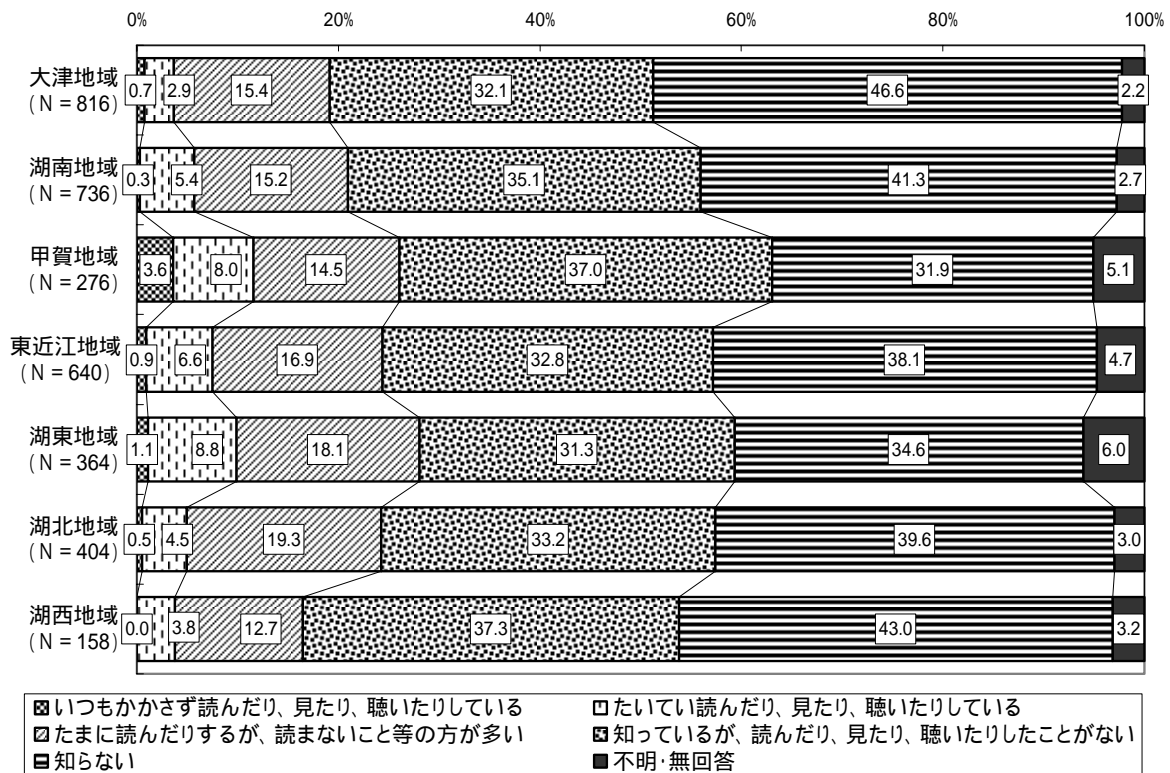
「いつもかかさず見たり、読んだり、聴いたりしている」は0.9%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は2.1ポイント低下しており、一方『周知率』は2.7ポイント高くなっている。



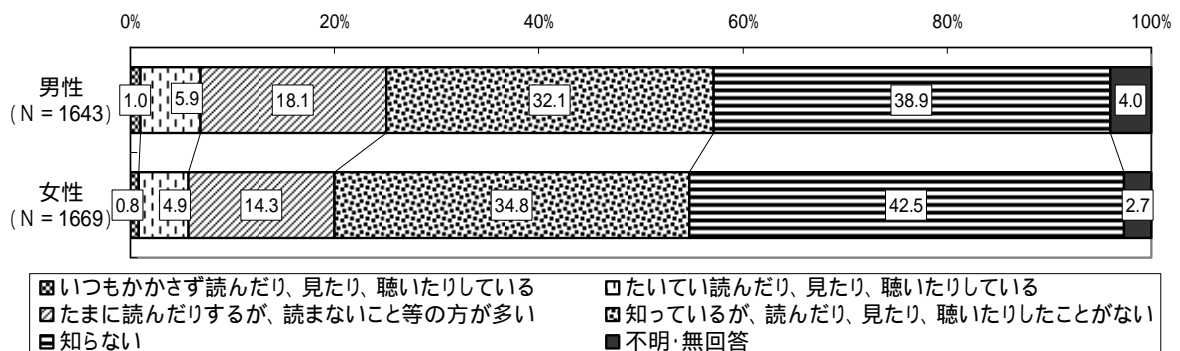
【地域別】

『閲読・周知率』では甲賀地域が最も高く 11.6%、次いで湖東地域が 9.9%となっている。『周知率』においても同様の傾向となっており、甲賀地域が 63.0%、湖東地域が 59.3%となっている。



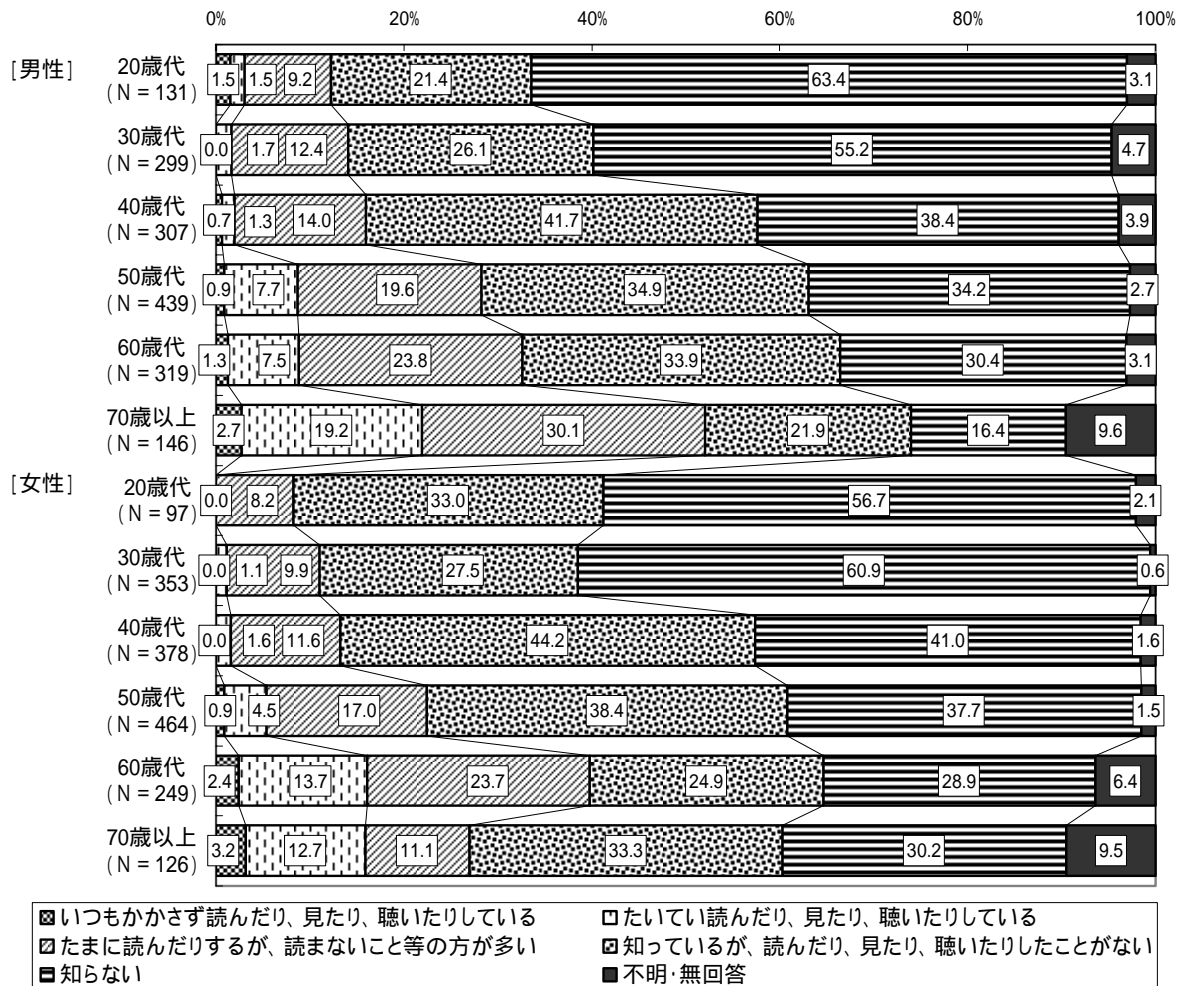
【性別】

『閲読・視聴率』では男性が 6.9%、女性が 5.7%となっており、男性のほうが 1.2 ポイント高くなっている。『周知率』においても同様の傾向となっており、男性(57.1%)の方が女性(54.8%)より高くなっている。



【性・年代別】

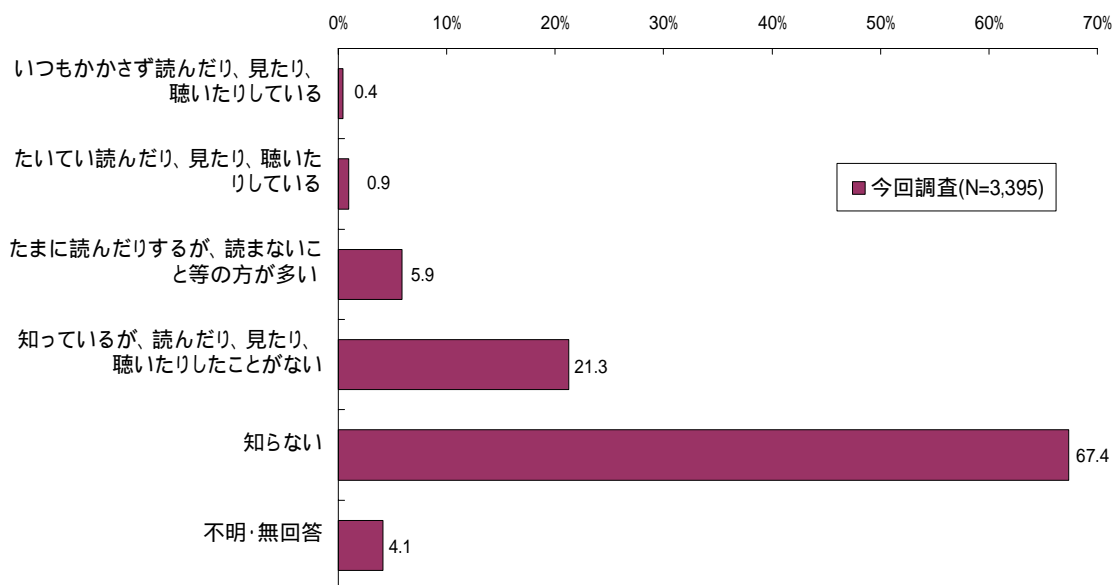
『閲読・視聴率』では男性が 70 歳以上 (21.9%)、女性が 60 歳代 (16.1%) で最も高くなっている。男性では、他の年代では 1 割未満だが、70 歳以上では 2 割を超えている。『周知率』では男性が 70 歳以上で 74.0%、女性が 60 歳代で 64.7%とそれぞれ最も高くなっている。



滋賀県議会インターネット中継

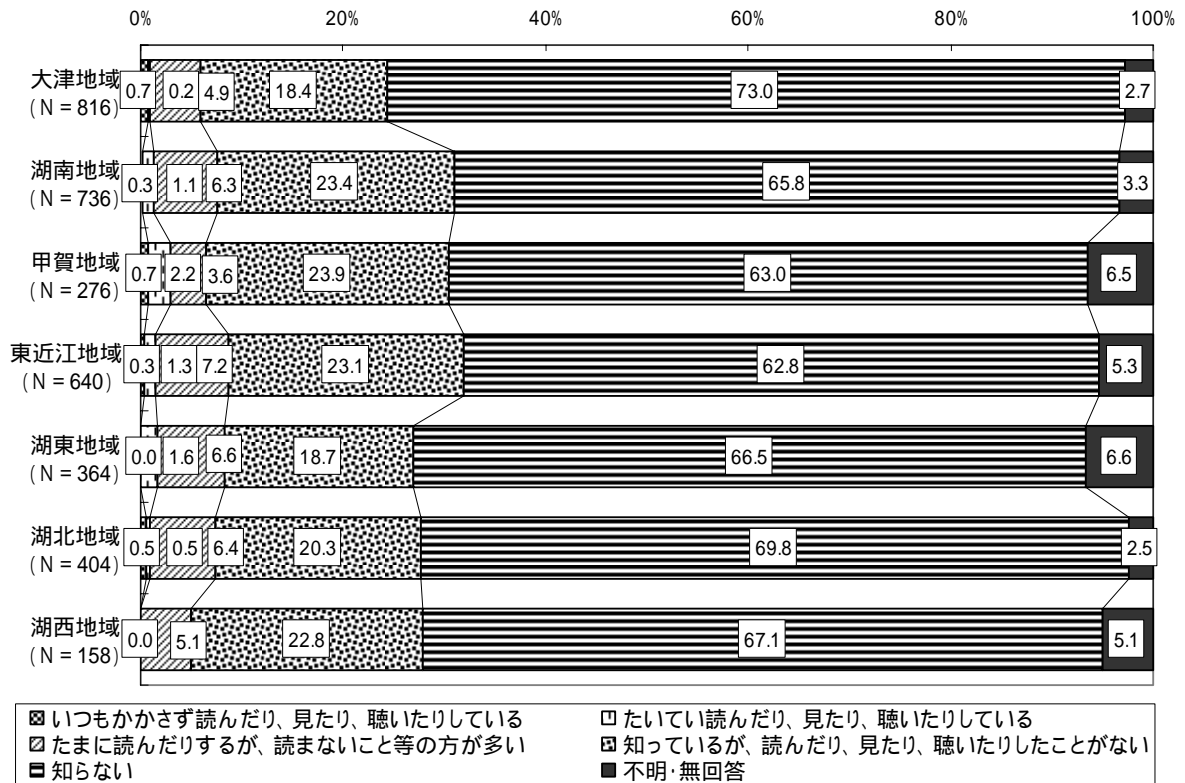
閲読・視聴率は1.4%、周知率は28.5%

今年度から調査を開始した滋賀県議会インターネット中継については、「知らない」が67.4%、次いで、「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が21.3%となっている。「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は0.4%となっている。



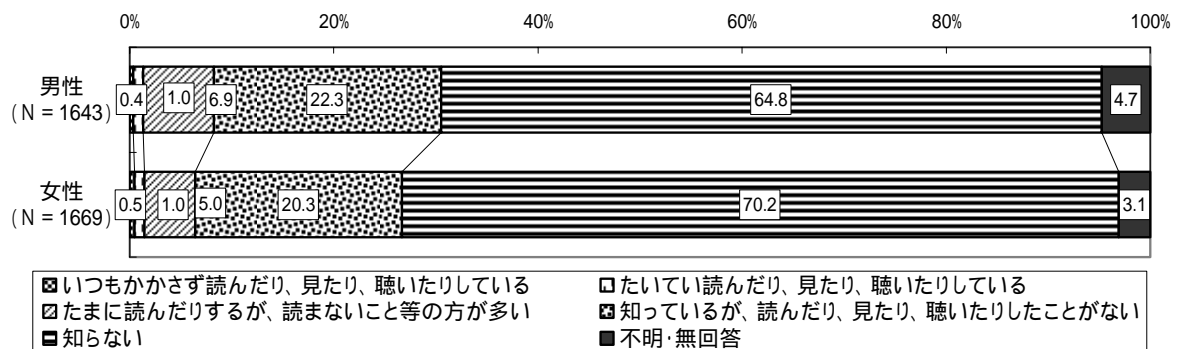
【地域別】

『閲読・視聴率』では甲賀地域が 2.9%、次いで東近江・湖東地域が同率で 1.6%となっている。『周知率』では東近江地域が 31.9%、次いで湖南地域が 31.0%となっており、一方最も低い割合となっているのは大津地域で 24.3%となっている。



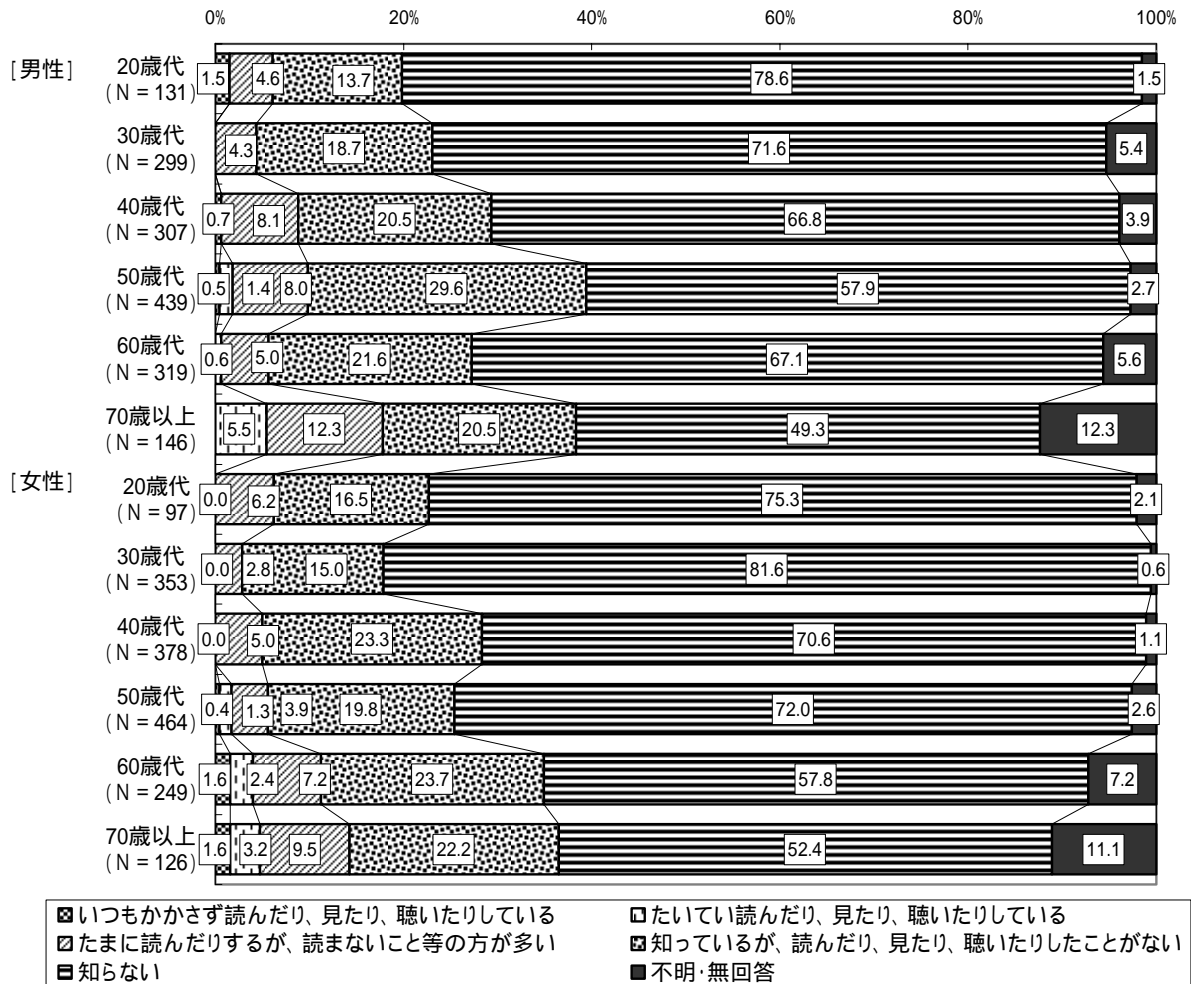
【性別】

『閲読・視聴率』については男女ともほぼ同率で、約 1 割となっている。『周知率』では男性が 30.5%、女性は 26.7%となっており、男性のほうが 3.8 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・周知率』は男性の 70 歳以上が 5.5%で最も高くなっている。年代が高くなるにつれ、『周知率』も高くなっている。



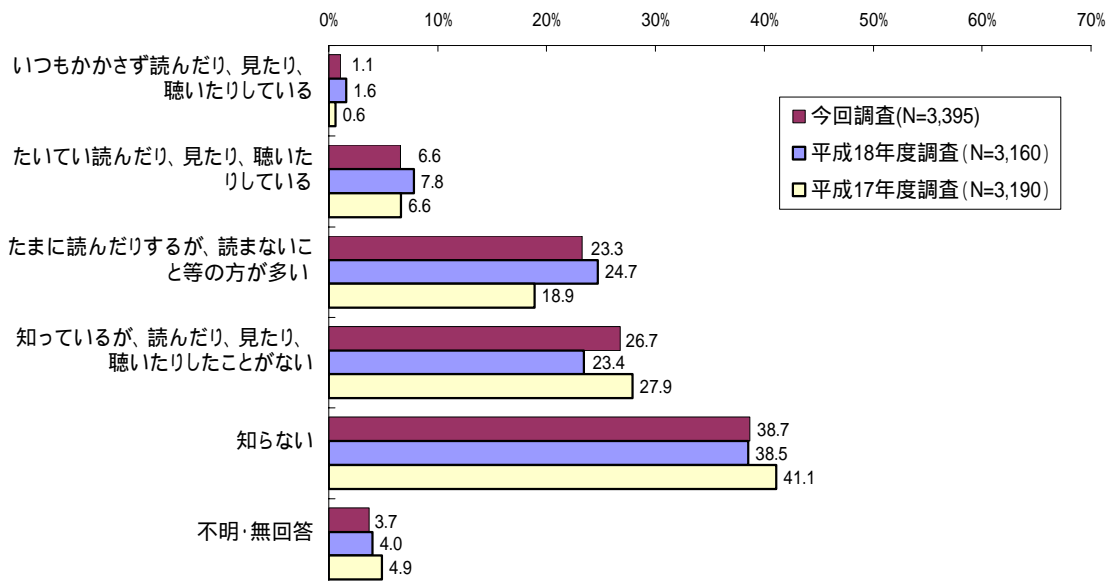
テレビ番組「教育ウィークリーレポート」(びわ湖放送 毎週月曜日 21:00~21:15)

閲読・視聴率は7.6%、周知率は57.6%

テレビ番組「教育ウィークリーレポート」については、「知らない」が最も多く38.7%で、次いで「知っているが、読んだり、見たり、聴いたりしたことがない」が26.7%となっている。

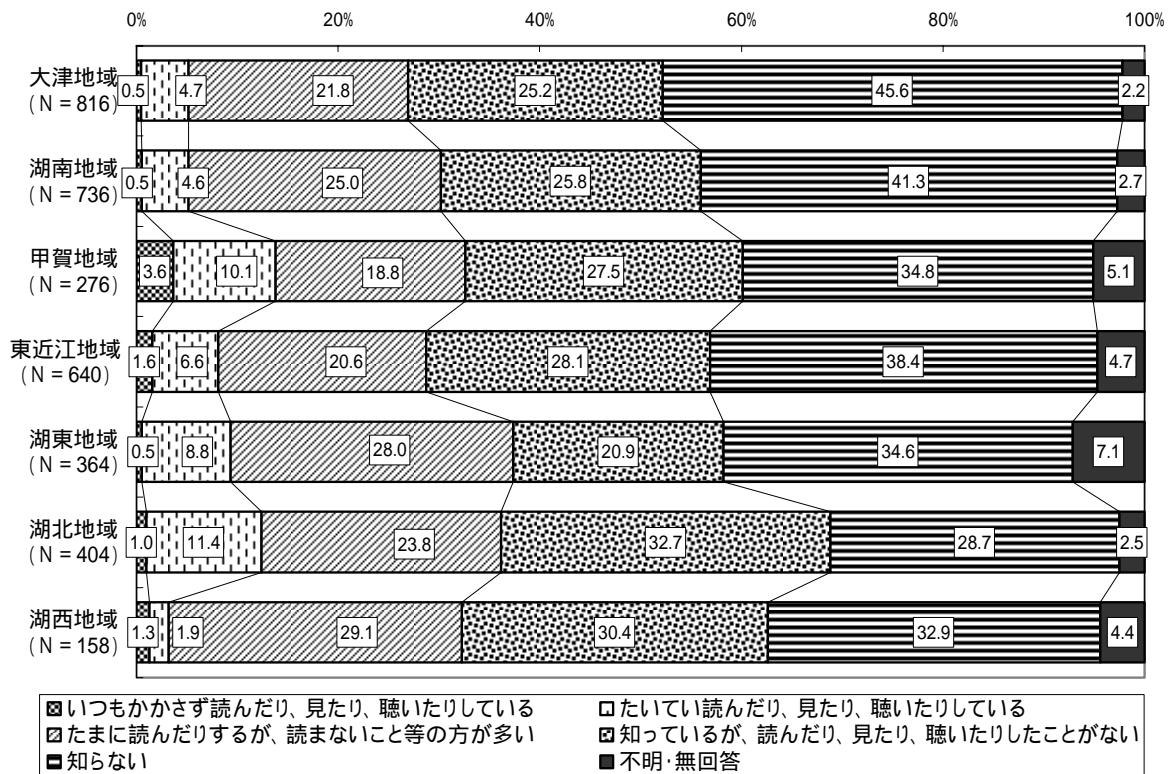
「いつもかかさず読んだり、見たり、聴いたりしている」は1.1%となっている。

平成18年度調査と比較すると、『閲読・視聴率』は1.8ポイント低くなっており、『周知率』は0.1ポイント高くなっている。



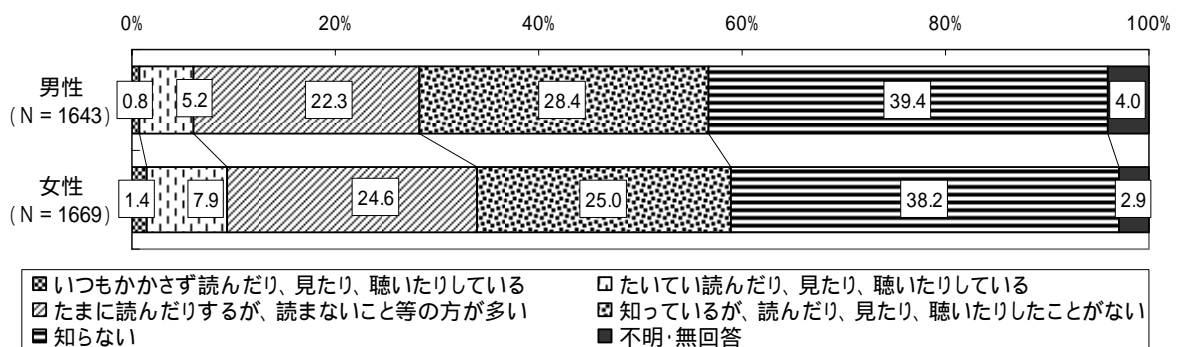
【地域別】

『閲読・視聴率』では甲賀地域が最も高く 13.8%、次いで湖北地域が 12.4%となっている。『周知率』は湖北地域が 68.8%と最も高くなっている。



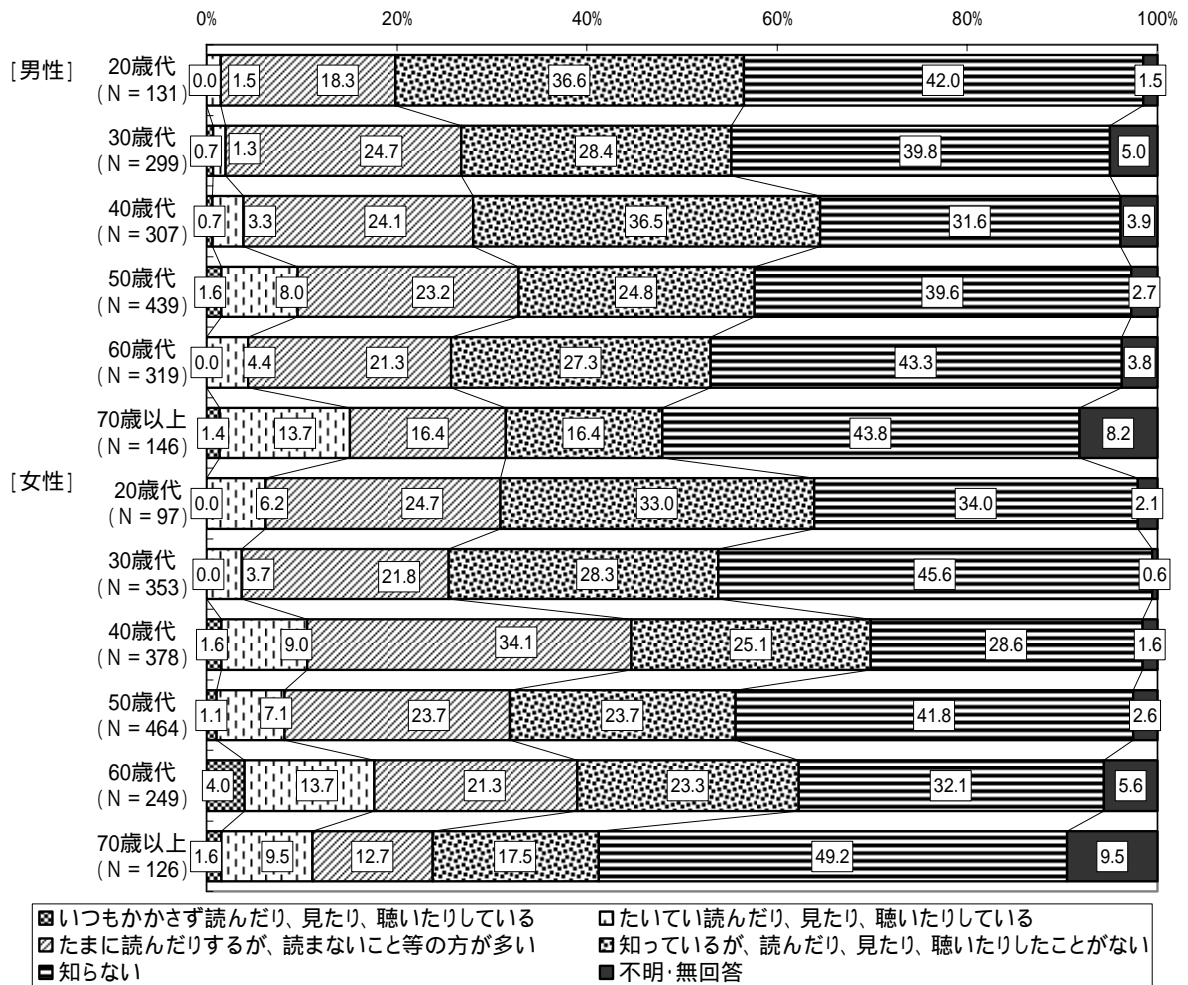
【性別】

『閲読・視聴率』は男性が 6.0%、女性が 9.3%と、女性のほうが 3.3 ポイント高くなっている。同様に『周知率』でも男性が 56.7%、女性が 58.9%となっており、女性のほうが 2.2 ポイント高くなっている。



【性・年代別】

『閲読・視聴率』は男性では70歳以上の15.1%、次いで50歳代の9.6%となっている。女性では60歳代が最も多く17.7%、次いで70歳以上の11.1%となっている。『周知率』では男女とも40歳代で最も高く、男性が64.5%、女性が69.8%となっている。



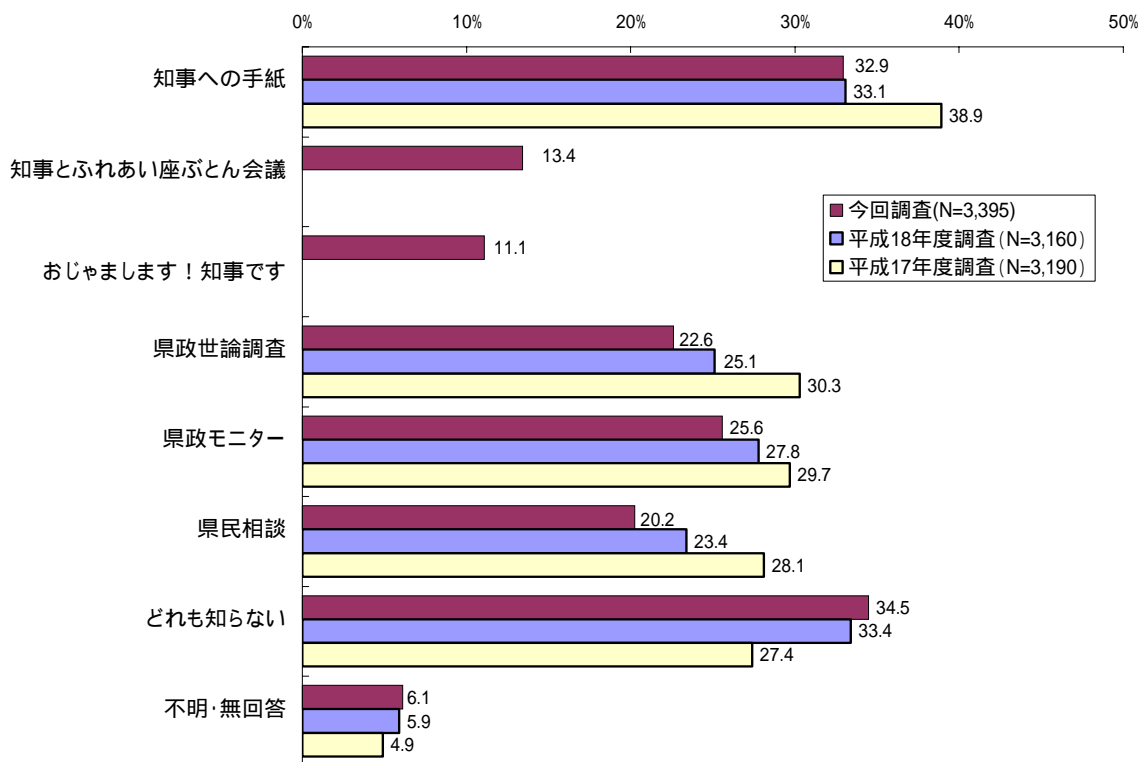
(2) 県の広聴活動の認知状況

問 10 県では様々な機会を通じて、県民の皆さんのご意見やお気づきになったことをお聴きしようと努めていますが、あなたは次にあげる県の公聴活動について知っていますか。(はい/いいえ/どちらともいえない)

「知事への手紙」が 32.9%

県が実施している広聴活動の認知度については、「知事への手紙」が 32.9%で最も高く、次いで「県政モニター」の 25.6%、「県政世論調査」の 22.6%、「県民相談」の 20.2%となっている。今年度から新規項目として追加された「知事とふれあい座ぶとん会議」、「おじゃまします！知事です」については、それぞれ 13.4%、11.1%となっている。また、「どれも知らない」が 34.5%となっている。

平成 18 年度調査と比較すると、いずれの項目においても低下しており、「県政世論調査」は 2.5 ポイント、「県政モニター」は 2.2 ポイント低くなっている。

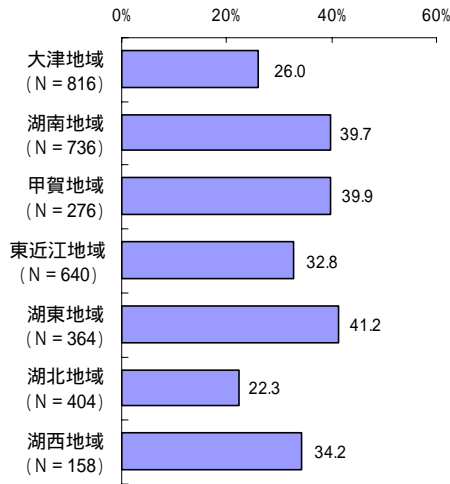


【地域別】

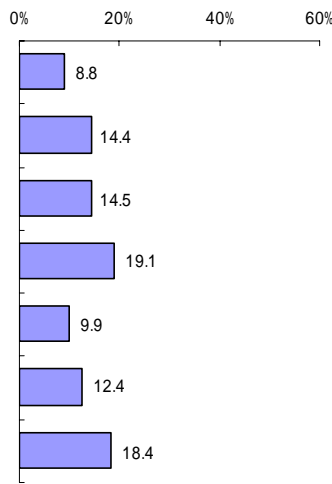
湖北地域を除くいずれの地域においても「知事への手紙」が最も多くなっており、湖東地域の 41.2%が最も高くなっている。湖北地域では「県政世論調査」の 27.7%が最も高く、次いで「県政モニター」(26.2%)、「知事への手紙」(22.3%)の順となっている。

大津・湖北地域では「どれも知らない」が最も多く、大津地域では 41.4%と他の地域に比べても最も高い割合となっている。

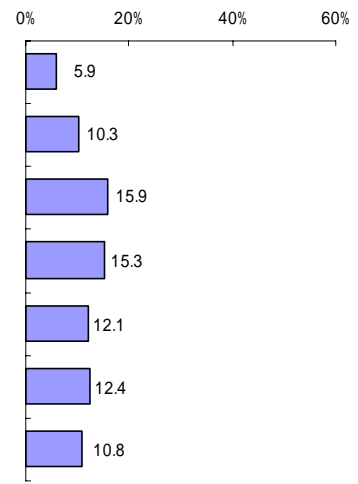
知事への手紙



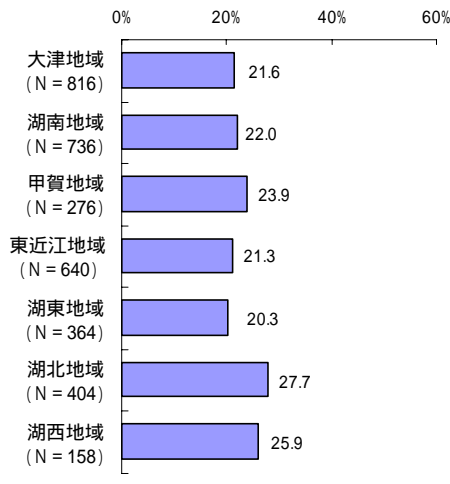
知事とふれあい座ぶとん会議



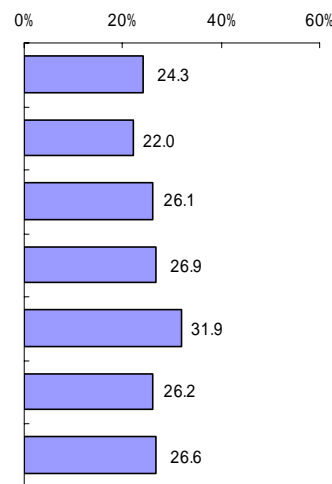
おじゃまします！知事です



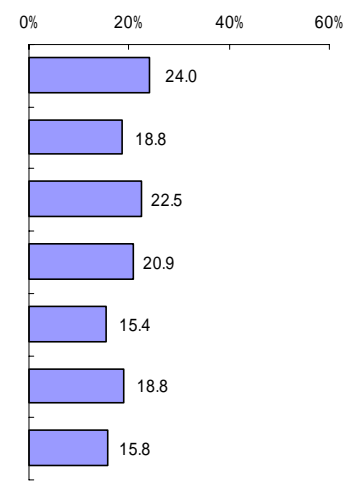
県政世論調査



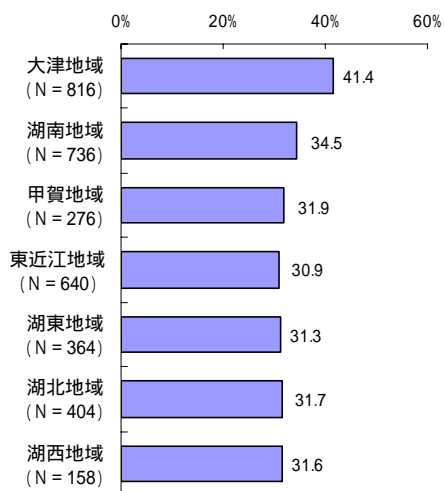
県政モニター



県民相談

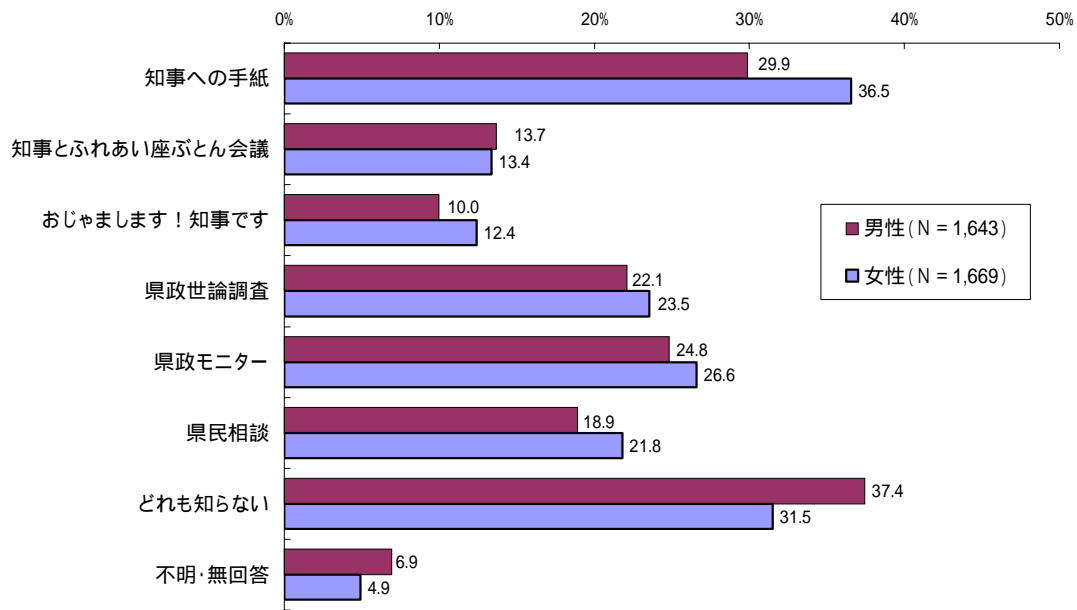


どれも知らない



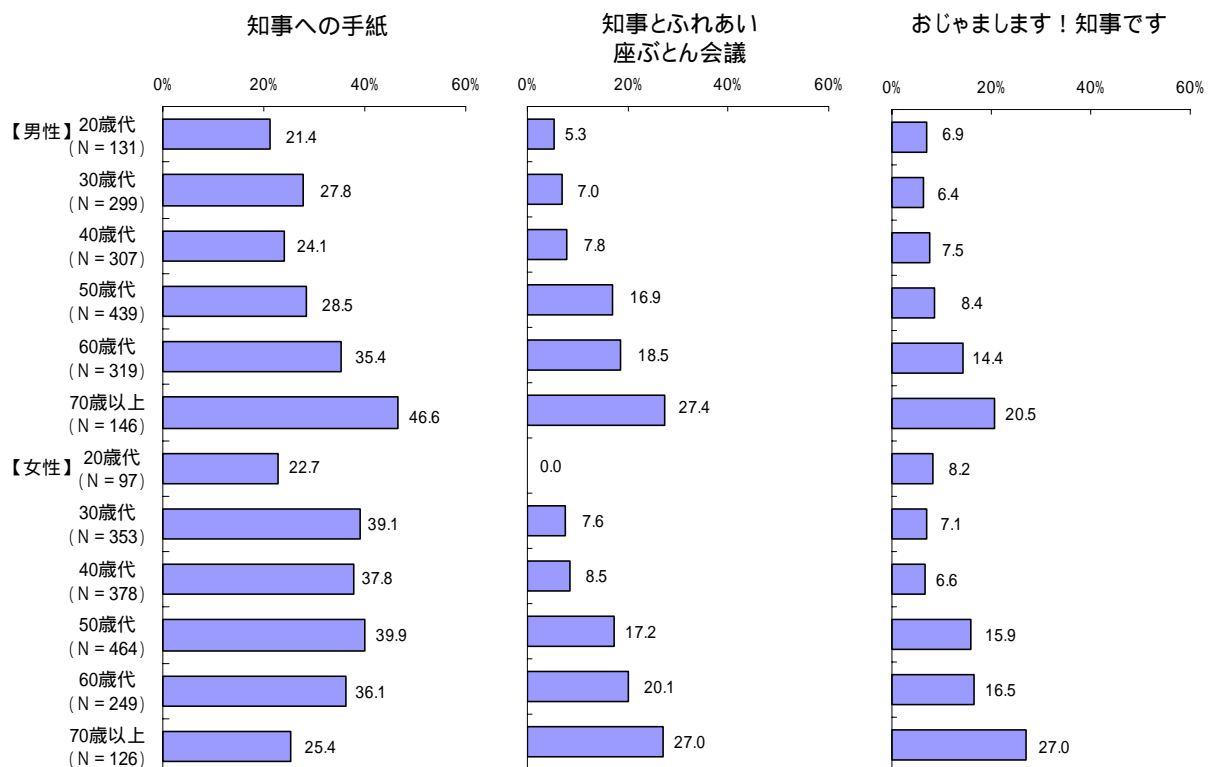
【性別】

男性では「どれも知らない」が最も多く 37.4%、女性では「知事への手紙」が最も多く 36.5% となっている。



【性・年代別】

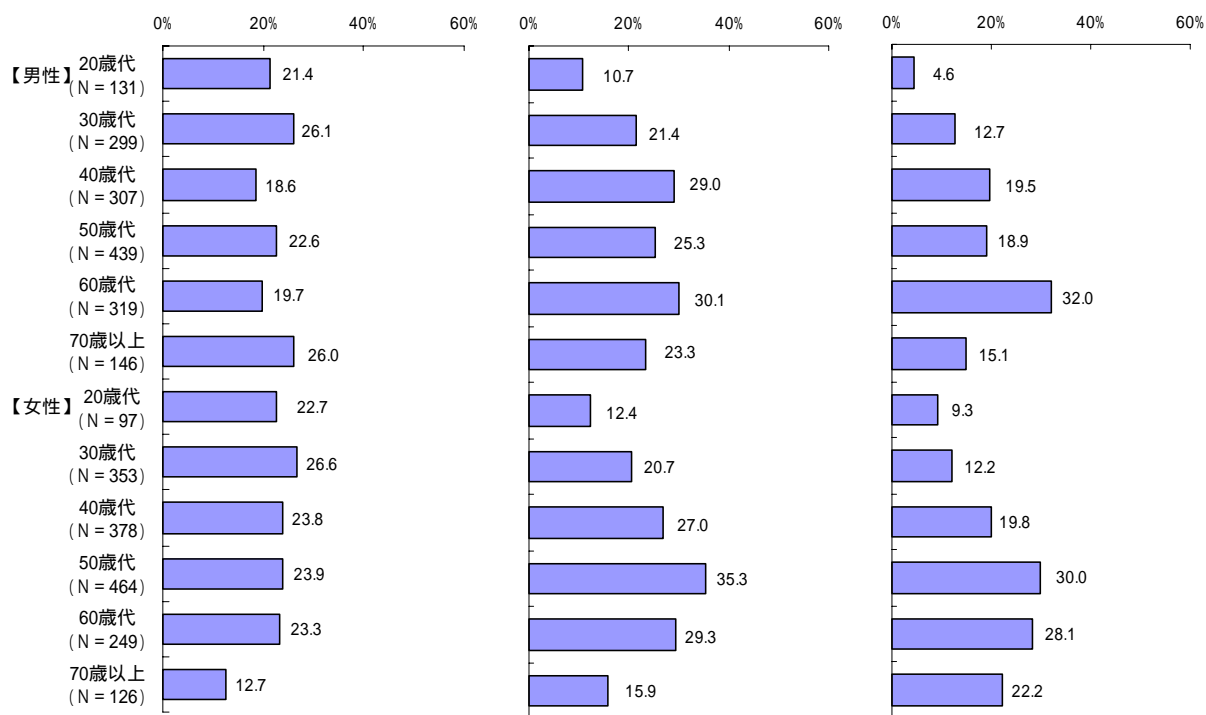
「知事への手紙」では、男性の 70 歳以上 (46.6%)、女性の 50 歳代 (39.9%) がそれぞれ最も高い割合となっている。男女とも、「どれも知らない」は 20 歳代に多く、男性においては 5 割を超えている。



県政世論調査

県政モニター

県民相談



どれも知らない

